

2022 年度 看護専門領域スキルアップ研修 実施要綱

受付開始：2022 年 4 月 18 日(月)

【注意事項】

- ◆ 「zoom」や「YouTube」を使用した研修を受講される方は、必ず「p.1～2」の説明を確認してください。
- ◆ 2022 年度より、以下の情報はすべて「**研修情報一覧**」に掲載されます。
 - ・年間研修一覧表(最新のもの)
 - ・zoom/YouTube 情報、配布資料の QR コード・URL など
 - ・研修担当者連絡先

「研修情報一覧」について

① 掲載場所

「看護職キャリア開発支援部門」の学外向けページに掲載しますが、閲覧するには「**パスワード**」が必要です(関係者以外の不特定多数の方が閲覧できないように)。このパスワードは「看護職キャリア開発支援部門」の学内イントラに掲載しますので、初回のみパスワードをご確認いただき、2 回目以降はパスワードを用いて自由にご確認ください。

② 更新情報

掲載情報を更新した際には、「看護職キャリア開発支援部門」の学外ページで最新情報としてお知らせします。(今まで通り)

更新情報はこちらから ⇒



【1】zoom を利用した研修について

【受講手順】

手 順	内 容
1. 申し込み	対面形式の研修と同様に、申し込みが必要です。
2. 受講の準備	<p>①事前資料、配布資料</p> <p>・資料がある場合は「研修情報一覧」に QR コードを掲載します。 「研修情報一覧」は看護職キャリア開発支援部門の学内イントラ HP からご覧いただけます。各自でダウンロードするなど、受講の準備をしてください。</p> <p>②zoom の URL、ID/PW</p> <p>・zoom の情報は「研修情報一覧」に掲載します。「研修情報一覧」は看護職キャリア開発支援部門の学内イントラ HP からご覧いただけます。</p> <p>※学内専用ページのため、学外からは zoom 情報が閲覧できません。必ず受講前に URL や QR コードを確認し、当日、zoom に接続できるように準備してください。</p>
3. 当日の受講	あらかじめ確認しておいた URL や QR コードから、各自 zoom に接続してください。 (学内ネットワークの使用は原則禁止ですが、情報システム課の web 会議予約を利用する場合は、学内ルールに則って行ってください)
4. 受講後のアンケート提出	<p>「当日の受講」と「アンケート提出」の両方が揃ってはじめて「受講」とみなします。<u>受講後は必ずアンケートを提出してください。</u></p> <p>アンケートの URL と QR コードも zoom 情報と同様に、「研修情報一覧」に掲載します。アンケート提出後、本院の受講者は、ナースナビ上で「受講済」として登録されます。</p> <p>※アンケートが提出されないと「受講済」とはなりません。必ず提出してください。(施設問わず)</p>

【2】YouTube を利用した研修について

【受講手順】

手 順	内 容
1. 申し込み	申し込みは不要です。
2. 受講	<p>①配布資料など</p> <p>・資料がある場合は「研修情報一覧」に QR コードを掲載します。「研修情報一覧」は看護職キャリア開発支援部門の学内イントラ HP からご覧いただけます。各自でダウンロードするなどをお願い致します。</p> <p>②YouTube の視聴</p> <p>・動画の準備ができ次第、URL と QR コードを「研修情報一覧」に掲載しますので、各自で受講してください。</p> <p>(学内ネットワークの使用は原則禁止ですが、情報システム課の web 会議予約を利用する場合は、学内ルールに則って行ってください)</p>
4. 受講後のアンケート提出	<p>「アンケート提出」をもって「受講」とみなします。</p> <p><u>受講後は必ずアンケートを提出してください。</u></p> <p>アンケートの URL と QR コードも zoom 情報と同様に、「研修情報一覧」に掲載します。アンケート提出後、本院の受講者は、ナースナビ上で「受講済」として登録されます。</p> <p>※アンケートが提出されないと「受講済」とはなりません。必ず提出してください。(施設問わず)</p>

【問い合わせ先】

女性医療人キャリア形成センター
看護職キャリア開発支援部門
03-3353-8112(内線 30166)
cdc.bm@twmu.ac.jp

【3】申し込み方法について

※「zoom」と「YouTube」を利用した研修に申し込む場合は、「P.1～P.2」をご確認ください。

ナースナビで申し込みが可能な場合 (女子医大勤務者)

【手順】

1. ナースナビの画面上、スキルアップ研修名は、研修名の前に「★印」がついています。
2. 院内研修同様、参加希望の研修とコースについて事前に所属師長に確認、承諾を得てから、「ナースナビ」に各自で入力して申し込みをしてください。
なお、PC 操作上は、承認者名を選択する必要はありません。
3. 「ナースナビ」の入力方法は、院内研修と同様です。入力後は、必ず届出状況を確認し、申し込んだ研修名が表示されているかを確認してください。

【受付後の連絡】

以下の場合を除き、事務局から個人宛の受付完了連絡は行いません。

～事務局から個人宛に連絡する場合～

1. 定員オーバー等の理由により申し込みの受付ができない場合
2. 定員に満たない等の理由により研修が中止となった場合
⇒上記「1」「2」の場合は研修日の3日前までに事務局から連絡します

ナースナビの利用ができない場合 (女子医大勤務者)

「看護専門領域スキルアップ研修参加申込書」を師長経由で提出してください。受付後の連絡も、例年通り事務局から通知書を師長経由でお戻しします。申込書は本実施要綱の一番後ろに添付されています。(ホームページからのダウンロードも可能)

女子医大以外に勤務されている方

YouTube 研修の一部について、受講可能です。受講ご希望の方は、「看護職キャリア開発支援部門」のホームページに掲載されている学外の方向けの研修一覧表をご覧ください、申し込みフォームよりお申し込みください(1 研修につき 2,000 円の受講料になります)。なお、対面形式の研修につきましては、Covid-19 感染拡大防止の観点によりお申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承ください。

【4】最新情報(研修日時・場所・受付状況等)の確認方法

本要綱上で研修日時・場所等が「未定」となっている研修は、詳細が決まり次第、「[研修情報一覧](#)」を更新します。HP に情報を掲載致します。適宜、最新情報のご確認をお願い致します。

確認方法

< 看護部(本院)イントラからの確認方法 >

トップページ「MENU」から「看護専門領域スキルアップ研修」をクリックしてください。

The screenshot shows the nursing department intranet. On the left is a 'MENU' sidebar with a red box around '看護専門領域スキルアップ研修'. The main content area is titled '看護専門領域スキルアップ研修' and contains the following information:

(イメージ)

①年間研修一覧表、zoom/YouTube 情報、配布資料、研修担当者連絡先など
⇒ [「研修情報一覧」](#) をご覧ください。

②実施要綱
⇒ [こちらをご覧ください。](#)

< 法人イントラからの確認方法 >

トップページ内の「組織別ページ」から女性医療人キャリア形成センターの学内ページにアクセス

The screenshot shows the corporate intranet 'Organization Page'. The title is '組織別ページ (組織図はこちらをクリックして下さい)'. There are two columns: '教育' and '研究'. Under '教育', '女性医療人キャリア形成センター' is listed with '学内 / 学外' options, and this entire entry is highlighted with a red box. Other items include '大学【学内/学外】', '看護専門学校', '図書館【学内/学外/史料室】', '保健管理センター', and 'スキルスラボ (統合教育学修センター)'. Under '研究', there are '先端生命医学研究所', '総合医学研究所', '実験動物研究所【学内/学外】', and '研究推進センター'. There are also two building images.

女性医療人キャリア形成センターの学内ページ(イントラ)で、「看護職キャリア開発支援部門」をクリック

The banner features the TWMU logo and the text 'Welcome to TWMU Career Development Center for Medical Professionals'. On the right, contact information is provided: '★連絡先★', 'Tel : 03-3353-8112', '内線30165,30166', and 'Mail:cdc.bm@twmu.ac.jp'. The center text reads '女性医療人キャリア形成センター'.

女性医療人キャリア形成センター / ダイバーシティ環境整備事業推進室(学外ページ) / 女性医療人リーダー育成部門 / 女性医師・研究者支援部門 / 女性医師再研修部門 / [看護職キャリア開発支援部門](#)

「看護専門領域スキルアップ研修」をクリック

Welcom to TWMU Career Development Center for Medical Professionals

女性医療人キャリア形成センター
看護職キャリア開発支援部門

★連絡先★
Tel:03-3353-8112
内線30165,30166
Mail:cdc.bm@twmu.ac.jp

女性医療人キャリア形成センター／ダイバーシティ環境整備事業推進室(学外ページ)
女性医療人リーダー育成部門／女性医師・研究者支援部門／女性医師再研修部門／看護職キャリア開発支援部門

Project

5つのプロジェクト

プロジェクト名をクリックするとそのプロジェクトのページへ移動します。

キャリア/ メンタル相談 プロジェクト	自己学習支援 プロジェクト	変革推進力育成 プロジェクト	看護研究推進 プロジェクト	はたらき方支援 プロジェクト
キャリア カウンセリング	看護専門領域 スキルアップ研修	クリニカルコーチ 育成研修		ライブイベント支援 ・妊婦支援 ・育児 ・疾病 ・介護
メンタルヘルス カウンセリング		師長の変革推進能力 向上支援		キャリア支援研修 ・進学 ・留学 ・資格取得 ・教員向上

< 学外の方の確認方法 >

※一部の YouTube 研修を受講いただけます。(1 研修につき受講料は 2,000 円)

「東京女子医科大学」のトップページを開き、右上にある「女性医療人支援」をクリックすると「女性医療人キャリア形成センター」の HP が開きます。そこから「看護職キャリア開発支援部門」のページを開き、「看護専門領域スキルアップ研修」の情報をご覧ください。

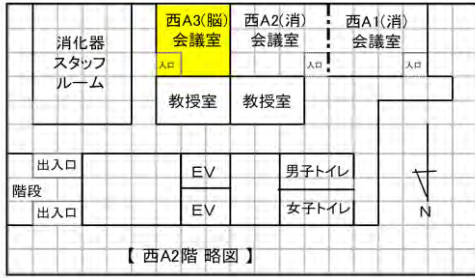
受験生の方 在校生の方 卒業生の方 附属病院をご利用の方 交通アクセス お問い合わせ先一覧 English

東京女子医科大学
TOKYO WOMEN'S MEDICAL UNIVERSITY

法人・大学案内 医学部 看護学部 大学院・研究施設 看護専門学校 **女性医療人活躍支援**

学外の方が受講可能な YouTube 研修の一覧を掲載しておりますので、[Googleフォーム](#)でお申し込みください。

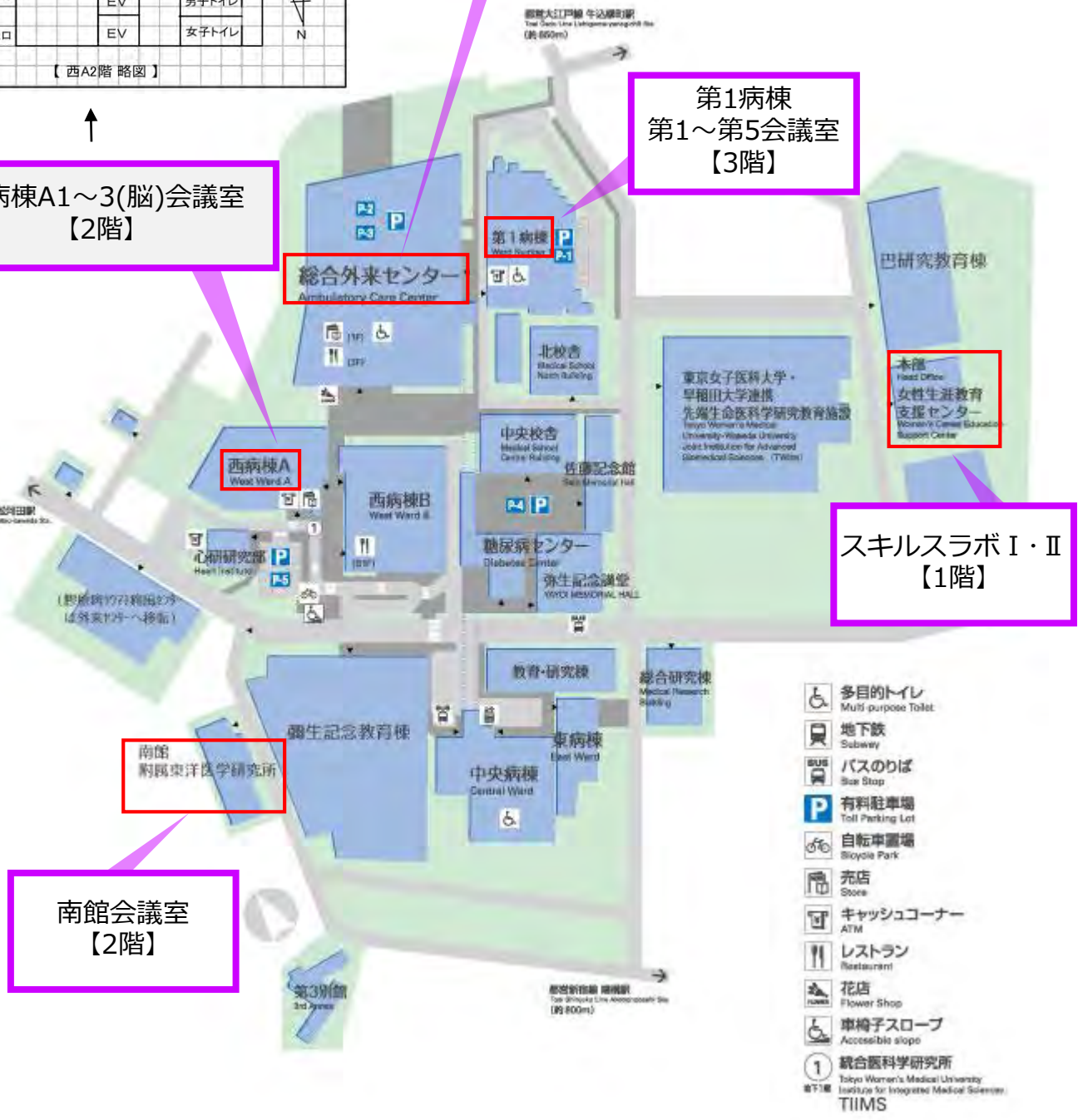
[5] 看護専門領域スキルアップ研修 ～ 会場一覧 ～



西病棟A1～3(脳)会議室
【2階】

総合外来センター
大会議室【5階】

第1病棟
第1～第5会議室
【3階】



スキルラボ I・II
【1階】

南館会議室
【2階】

- 多目的トイレ
Multi purpose Toilet
- 地下鉄
Subway
- バスのりば
Bus Stop
- 有料駐車場
Toll Parking Lot
- 自転車置場
Bicycle Park
- 売店
Store
- キャッシュコーナー
ATM
- レストラン
Restaurant
- 花店
Flower Shop
- 車椅子スロープ
Accessible slope
- 統合医科学研究所
Tokyo Women's Medical University
Institute for Integrated Medical Sciences
TIIMS

【6】看護専門領域スキルアップ研修を受講される皆さまへ (女子医大勤務者)

本研修のねらい

本研修は、実践での学びとの統合を繰り返すことにより、明日からの看護実践に生かすことをねらいとしています。また、実践者主導の体験型研修により、個々に見合った看護力の獲得に寄与します。さらに、受講者と学習支援者の相互的なキャリア形成につながることを目指しています。

「スキルアップ研修受講修了証明カード(学内専用)」は、各々が受講した研修の履歴を把握できるツールのひとつとしてご活用ください。自身のキャリアの足跡をたどり、今後のキャリア形成に生かすためにも役立ちます。

申し込みについて

- ✦ 研修内容は、クリニカルラダーレベルに合わせたものになっています。各自のレベルに該当する研修を選択し、申し込んでください。
- ✦ 受講が決定した際には受講日時を厳重に把握して、各自責任をもって参加してください。定員になり次第、募集を締め切る場合があります。また、定員に満たない場合は中止となることがありますので、その際は HP や通知等でご連絡いたします。HP は各自確認をお願いいたします。
- ✦ 会場変更が生じる可能性があるため、参加される方は、研修前にホームページにて最新情報を確認してください。

受講時の持参物品について

- ✦ 「スキルアップ研修受講修了証明カード」は毎回忘れずに持参してください。受講時にスタンプを押します。お持ちでない方には初回の研修時にお渡しします。

受付締切後の追加申し込み、変更、キャンセルについて

- ✦ キャンセルは、やむを得ない事情を除いて原則不可とします。
- ✦ 受付締切後の追加申し込み、参加者等の変更、またやむを得ない事情によるキャンセルにつきましては、師長経由で各研修担当者まで直接ご連絡ください。(事務局への連絡は不要です)

研修担当者の連絡先

- ✦ 「研修情報一覧」に掲載しています。看護職キャリア開発支援部門の学内ページ(イントラ)よりご覧ください。足立医療センターと八千代医療センターの看護部にも別途お届けしておりますので、そちらもご確認ください。

2022年度 看護専門領域スキルアップ研修
年間研修一覧表

※最新情報は別紙「研修情報一覧」をご覧ください

専門領域	記号	番号	主催	研修担当者 ※連絡先は p.16参照	研修名	募集 人数	開催形式	【YouTube】 学外公開の 有無	日時	受付締切	場所
がん看護領域 本院では がんセンターと 共催	A	1	本院	中別府多美得	がん看護<がん治療の基本> ～がん放射線療法・がん薬物療法の基礎を学ぼう～	15名 程度	対面 または Zoom	—	未定	未定	【本院】 未定
		2			がん看護 <がん薬物療法看護 副作用対策>	15名 程度	対面 または Zoom	—	未定	未定	【本院】 未定
		3		佐藤 裕子	がん遺伝看護 ～がんの遺伝医療の最前線～	10名 程度	対面 (講義形式)	—	未定	未定	【本院】 未定
		4		尾崎 直美	がん看護<がん放射線療法>(本院のみ) ～放射線治療室の見学を通して理解を深める～	5名	対面(講義形式)と放 射線治療室見学	—	未定	未定	【本院】 講義：会議室(未定) 見学：外来棟地下3階 放射線治療室
		5		吉田 有里	がん看護<初めての緩和ケア> ～事例から考える基礎知識～	20名	Zoom	—	未定	未定	【本院】 未定

2022年度 看護専門領域スキルアップ研修
年間研修一覧表

※最新情報は別紙「研修情報一覧」をご覧ください

専門領域	記号	番号	主催	研修担当者 ※連絡先は p.16参照	研修名	募集 人数	開催形式	【YouTube】 学外公開の 有無	日時	受付締切	場所
がん看護領域 本院では がんセンターと 共催	A	6	本院	吉田 有里	がん看護<緩和ケア 症状マネジメント> ～事例から考える症状マネジメント～	20名	Zoom	—	未定	未定	【本院】 未定
		7		松尾あゆみ	がん看護<がん疼痛を有する患者のケア入門> ～がん疼痛マネジメント 痛みを読み解く技を学ぼう～	15名 程度	対面形式 及び Zoom	—	未定	未定	【本院】 未定
		8		松尾あゆみ	がん看護<がん疼痛を有する患者のケア基礎> ～オピオイドの基本のき～	15名 程度	対面形式 及び Zoom	—	未定	未定	【本院】 未定
		9		尾崎 直美	多職種で考えるがんの症状マネジメント ～骨転移を有する患者の危険な兆候を見逃さないために！ ～ ※多職種参加研修となります	20名	対面(講義形式)、多 職種でのグループ ディスカッションあ り	—	未定	未定	【本院】 未定
		10	足立	富永 春子	実践！緩和ケア	15名	対面	—	未定 (10月～11月)	未定	【足立】 未定
		11	八千代	菅原恵理子	がんの治療と看護	—	YouTube	未定	動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)		

2022年度 看護専門領域スキルアップ研修
年間研修一覧表

※最新情報は別紙「研修情報一覧」をご覧ください

専門領域	記号	番号	主催	研修担当者 ※連絡先は p.16参照	研修名	募集 人数	開催形式	【YouTube】 学外公開の 有無	日時	受付締切	場所
救急看護領域	B	1	本院	外山 夏子	災害看護 ～入門編～	15名	対面(講義形式 および演習) ※感染状況により Zoomの可能性あり	—	未定	未定	【本院】 本部/女性生涯教育 支援センター1階 スキルスラボ I またはII
		2	足立	斉藤 静香	災害看護 ～基礎編～	15名	対面 および Zoom	—	9月(予定) 18:00-19:00	未定	【足立】 未定
		3			災害看護 ～応用編～	15名	対面 および Zoom	—	10月(予定) 18:00-19:00	未定	【足立】 未定
		4		浅野健太郎	EM Call 発生！ ～院内急変、初動のいろは～	10名	YouTube(講義形 式)、実技演習	未定	未定	未定	【足立】 未定

2022年度 看護専門領域スキルアップ研修
年間研修一覧表

※最新情報は別紙「研修情報一覧」をご覧ください

専門領域	記号	番号	主催	研修担当者 ※連絡先は p.16参照	研修名	募集 人数	開催形式	【YouTube】 学外公開の 有無	日時	受付締切	場所
皮膚・排泄ケア 領域	C	1	本院	下村 貴司	褥瘡管理Ⅰ 予防に勝るケアはない！褥瘡を予防できるナースになろう	制限 なし	Zoom ※事前学習 あり	—	①未定 ②未定	①未定 ②未定	【本院】 ①未定 ②未定
		2			褥瘡管理Ⅱ 創傷治療を促進するのはあなたのケア次第！ ～創傷治癒過程・褥瘡の深達度・創傷被覆剤と軟膏の選択～	制限 なし	Zoom ※事前学習 あり	—	①未定 ②未定	①未定 ②未定	【本院】 ①未定 ②未定
		3		熊坂 綾乃	ストーマケアⅠ ストーマリハビリテーションとストーマサイトマーキング ～術前から始まるストーマ保有者への関わり～	16名	対面(講義と 演習形式) ※状況によってZoom もしくはYouTubeも検 討	—	未定	未定	【本院】 未定
		4		児玉 操	ストーマケアⅡ もっと知ってほしい、ストーマ周囲皮膚のケアとストーマ 用品概要	15名	Zoom	—	未定	未定	【本院】 未定
		5		下村 貴司	ストーマケアⅢ ストーマ造設法と合併症・そのケアの方法	制限 なし	Zoom	—	未定	未定	【本院】 未定
		6		児玉 操	新生児～小児のスキンケア ～子どもにやさしいケアを一緒に考えてみませんか～	10名	Zoom	—	未定	未定	【本院】 未定
		7		熊坂 綾乃	排尿困難な患者のケアを学ぶ！ ～その人らしい排尿を目指して～	10名	対面(講義と 演習形式) ※状況によってZoom もしくはYouTubeも検 討	—	未定	未定	【本院】 未定

2022年度 看護専門領域スキルアップ研修
年間研修一覧表

※最新情報は別紙「研修情報一覧」をご覧ください

専門領域	記号	番号	主催	研修担当者 ※連絡先は p.16参照	研修名	募集 人数	開催形式	【YouTube】 学外公開の 有無	日時	受付締切	場所
手術看護領域	D	1	本院 八千代	荒木田真子	週術期看護レベルアップ1 手術を受ける患者の看護をさらに充実 ～術前編～	制限 なし	Zoom	—	①7/9(土) 9:30-10:30 ②7/9(土) 13:00-14:00 ③8/13(土) 9:30-10:30	①7/1(金) ②7/1(金) ③8/5(金)	オンライン開催 (Zoom)
		2			週術期看護レベルアップ2 手術を受ける患者の看護をさらに充実 ～術中から術後編～	未定	Zoom	—	①7/9(土) 10:45-11:45 ②7/9(土) 4:15-15:15 ③8/13(土) 10:45-11:45	①7/1(金) ②7/1(金) ③8/5(金)	オンライン開催 (Zoom)
リエゾン精神 看護領域	E	1	3施設 合同	異儀田はづき	精神状態のアセスメント 一般的な精神ケア	制限 なし	YouTube	公開あり	動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)		
		2			精神疾患をもつ患者の理解と看護	制限 なし	YouTube	公開あり	動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)		
		3			安田 妙子	不安・抑うつ患者の理解と看護	制限 なし	YouTube	公開あり	動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)	

2022年度 看護専門領域スキルアップ研修
年間研修一覧表

※最新情報は別紙「研修情報一覧」をご覧ください

専門領域	記号	番号	主催	研修担当者 ※連絡先は p.16参照	研修名	募集 人数	開催形式	【YouTube】 学外公開の 有無	日時	受付締切	場所
リエゾン精神 看護領域	E	3施設 合同	4	安田 妙子	希死念慮・自殺企図の患者の理解と看護	制限 なし	YouTube	公開あり			動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)
			5	田代真利子	怒りを呈する患者の理解と看護	制限 なし	YouTube	公開あり			動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)
			6	山内 典子	せん妄のハイリスク患者・せん妄を発症した患者の理解と 看護	制限 なし	YouTube	公開あり			動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)
			7	安田 妙子	看護に役立つ心理療法	制限 なし	YouTube	公開あり			動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)
			8		精神領域の薬を知ろう！ ～向精神薬の知識～	制限 なし	YouTube	公開あり			動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)
			9	末益 朝衣子	不眠の患者の理解と看護	制限 なし	YouTube	公開あり			動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)

2022年度 看護専門領域スキルアップ研修
年間研修一覧表

※最新情報は別紙「研修情報一覧」をご覧ください

専門領域	記号	番号	主催	研修担当者 ※連絡先は p.16参照	研修名	募集 人数	開催形式	【YouTube】 学外公開の 有無	日時	受付締切	場所
認知症看護領域	F	1	八千代	前田 文	認知症を知る ～認知症看護basic～	未定	YouTube	未定			動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)
		2			認知症とその看護を知る ～認知症看護advance～	制限 なし	YouTube	未定		動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)	
循環器看護領域	G	1	3施設 合同	榊原 亮	心電図モニタ講座 ～ベーシック～ 「サイナスリズム」を制する者は不整脈を制する	制限 なし	YouTube	公開あり			動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)
		2			山中 源治	心電図モニタ講座 ～アドバンス～ 読めるナースはできるナース！不整脈編	制限 なし	YouTube	公開あり		動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)
		3			水谷 美緒	患者に合わせた心不全指導と心不全緩和ケア	制限 なし	YouTube	公開あり		動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)
		4			近藤 直子	循環のフィジカルアセスメントと看護 ～循環の変化に気づき、対処するために～	制限 なし	YouTube	公開あり		動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)

2022年度 看護専門領域スキルアップ研修
年間研修一覧表

※最新情報は別紙「研修情報一覧」をご覧ください

専門領域	記号	番号	主催	研修担当者 ※連絡先は p.16参照	研修名	募集 人数	開催形式	【YouTube】 学外公開の 有無	日時	受付締切	場所
循環器看護領域	G	5	3施設 合同	鶴名山峻一	心臓デバイス挿入患者の看護 ～ペースメーカー,ICD,CRT-Dの疑問を解決～	制限 なし	YouTube	公開あり	動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)		
		6		鶴名山峻一	いつもの離床に心電図モニターを取り入れよう！ ～労作時のモニター変化から安全な活動量を考える～	制限 なし	YouTube	公開あり	動画公開時期は未定 (改めてお知らせいたします)		
		7		鶴名山峻一	心臓リハビリの看護 ～身体所見の観察から日常生活支援～	制限 なし	YouTube	公開あり	動画公開時期は7/1～10/31を予定 (改めてお知らせいたします)		

2022年度 看護専門領域スキルアップ研修
年間研修一覧表

※最新情報は別紙「研修情報一覧」をご覧ください

専門領域	記号	番号	主催	研修担当者 ※連絡先は p.16参照	研修名	募集 人数	開催形式	【YouTube】 学外公開の 有無	日時	受付締切	場所
呼吸ケア 看護領域	H	1	本院	古川 智美	呼吸フィジカルアセスメント ～見えない病変部位を探る！！～	未定	Zoom ※事前の動画視聴あり	—	未定	未定	未定
		2	八千代	近藤 直子	呼吸のフィジカルアセスメント ～血液ガス分析の活用～	制限 なし	YouTube	未定	動画公開時期は6月頃を予定 (改めてお知らせいたします)		
		3	足立	小林 敬子	血液ガス分析を評価する(基礎編)	各 10名	対面 (講義、演習)	—	①未定(10月) ②未定(10月)	①未定 ②未定	【足立】 ①未定 ②未定
		4			血液ガス分析を評価する(応用編)	各 10名	対面 (講義、演習)	—	①未定(10～11月) ②未定(11月)	①未定 ②未定	【足立】 ①未定 ②未定
		5			NPPV管理	各 6名	対面 (講義、演習)	—	①未定(11～12月) ②未定(11～12月) ③未定(12月)	①未定 ②未定 ③未定	【足立】 ①未定 ②未定 ③未定
		6	八千代	近藤 直子	人工呼吸器装着中の患者ケア ～初めてケアに当たる方を大応援～	制限 なし	YouTube	未定	動画公開時期は6月頃を予定 (改めてお知らせいたします)		

2022年度 看護専門領域スキルアップ研修
年間研修一覧表

※最新情報は別紙「研修情報一覧」をご覧ください

専門領域	記号	番号	主催	研修担当者 ※連絡先は p.16参照	研修名	募集 人数	開催形式	【YouTube】 学外公開の 有無	日時	受付締切	場所
入退院支援 看護領域	I	1	本院	石井 奈三	入退院支援 ～はじめの一步～ (本院のみ)	30名	対面 (講義、ロールプレ イ、事例検討など)	—	①6月(未定) 10:00-16:00 ②11月 17:00-18:00	未定	未定
家族看護領域	J	1	本院	藤井 淳子	家族看護を学ぼう ～基礎編～ (本院のみ)	15名	対面 (講義形式)	—	7月(予定) 10:00-16:00	未定	未定
新生児看護領域	K	1	足立	篠田 麻里	新生児のフィジカルアセスメント① ～正常新生児を中心に～	制限 なし	対面 (講義、グループ ワーク)	—	5月(予定)	未定	未定
		2			新生児のフィジカルアセスメント② ～早産・低出生体重児を中心に～	制限 なし	対面 (講義、グループ ワーク)	—	未定	未定	未定
老年看護領域	L	1	本院	三村 千弦	認知症高齢者とのコミュニケーションと家族へのケア ～視聴覚機能に視点をあてた環境づくり～	未定	YouTube	公開なし	動画公開時期は8月頃 (改めてお知らせいたします)		
HIV/AIDS 看護領域	M	1	本院	平山 江美	知っておきたいHIV/AIDSの基礎知識	10名	対面 または Zoom	—	10月頃(未定)	未定	【本院】 未定

2022年度 看護専門領域スキルアップ研修
年間研修一覧表

※最新情報は別紙「研修情報一覧」をご覧ください

専門領域	記号	番号	主催	研修担当者 ※連絡先は p.16参照	研修名	募集 人数	開催形式	【YouTube】 学外公開の 有無	日時	受付締切	場所
クリティカルケア 看護領域	N	1	足立	工藤 順子	クリティカルケア看護 ～チャレンジ ICRN・ICRN-K～	10名	対面 (講義、演習)	—	7月～11月頃 (未定)	未定	【足立】 未定
糖尿病看護領域	O	1	八千代	田中 景子	糖尿病患者さんの捉え方	制限 なし	YouTube	未定	動画公開時期は5月以降を予定 (改めてお知らせいたします)		
脳卒中看護領域	P	1	八千代	佐藤 清美	脳卒中患者のケアのポイント	制限 なし	YouTube	公開あり	動画公開時期は6月頃を予定 (改めてお知らせいたします)		

がん看護 <がん治療の基本> ～がん放射線療法・がん薬物療法の基礎を学ぼう～

【連絡先】 中別府 多美得 本院・がん看護領域

【一般目標】

がん治療に必要な基礎知識や看護師の役割を学ぶことができる

【行動目標】

- 1) がん放射線治療の概要がわかる
- 2) 放射線治療を完遂するための看護師の役割がわかる
- 3) がん細胞と抗悪性腫瘍薬の特性がわかる
- 4) 抗悪性腫瘍薬の安全な投与管理の方法がわかる

【受講者】

- ・定員人数: 15名程度
- ・受講の条件: がん治療に携わり、がん治療の基礎知識を学びたい看護師
- ・該当する臨床ラダー: Iレベル以上

【研修形式】

- ・対面 参加型研修

【研修スケジュール】

- ・開催日時: ①令和4年6月10日(金) 9:00-13:00 ②令和4年9月2日(金) 9:00-13:00
※同一内容で2回開催
- ・場所: 第1病棟3階 第1会議室
- ・講師名: 尾崎 直美(がん放射線療法看護認定看護師)
中別府 多美恵(がん化学療法看護認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) がん放射線療法概論、副作用管理における基礎知識を学ぶ
 - 2) がん薬物療法概論と投与管理における基礎知識を学ぶ

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・看護部ホームページ「がん化学療法看護手順書」「がん放射線療法看護手順書」に目を通してきてください。
- ・会場での受講は事前に体温と体調確認を行います。マスク・ゴーグルの着用をお願いします。
- ・感染状況に応じて、ZOOMを活用した研修など講義方法を一部変更する場合があります。

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする

がん看護 <がん薬物療法看護 副作用対策>

【連絡先】 中別府 多美得 本院・がん看護領域

【一般目標】

抗悪性腫瘍薬の特性を理解し、がん薬物療法に伴う主な副作用のケアを学ぶ

【行動目標】

- 1) がん薬物療法に伴う副作用の種類と出現時期がわかる
- 2) がん薬物治療を受ける患者の皮膚障害のケアの実際がわかる
- 3) がん薬物治療を受ける患者の栄養評価と口腔ケアの実際がわかる

【受講者】

- ・定員人数： 15 人程度
- ・受講の条件： がん薬物療法に携わり、副作用対策を学びたい看護師
- ・該当するクリニカルラダー： Iレベル以上

【研修形式】

- ・対面または ZOOM 開催 参加型研修

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間：未定
- ・場所：場所：未定
- ・講師名：中別府 多美得(がん化学療法看護認定看護師)
花田 正子(がん看護専門看護師/皮膚・排泄ケア認定看護師)
山口 健康(摂食嚥下障害看護認定看護師)
- ・具体的な学習項目：
 - 1)がん薬物療法の副作用の評価とケアを学ぶ
 - 2)がん薬物療法を受ける患者の皮膚障害のケアを学ぶ
 - 3)がん薬物療法を受ける患者の栄養管理と口腔ケアを学ぶ

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・薬剤部ホームページ「化学療法安全運用マニュアル第 5 版」に目を通してきてください。
- ・会場での受講は事前に体温と体調確認を行います。マスク・ゴーグルの着用をお願いします。
- ・感染状況に応じて、ZOOM を活用した研修など講義方法を一部変更する場合があります。

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

がん遺伝看護 ～ がんの遺伝医療の最前線 ～

【連絡先】 佐藤 裕子 本院・がん看護領域

【一般目標】

がんと遺伝子の関係性や分子標的薬の概要を学ぶことが出来る

【行動目標】

- 1) がんと遺伝の関係がわかる
- 2) 当院で実施されている遺伝学的検査の種類と適応が分かる
- 3) 遺伝学的検査と分子標的薬の選択について分かる
- 4) がん遺伝学的検査を受ける患者、家族の看護についてわかる

【受講者】

- ・定員人数： 10 名程度
- ・受講条件： がんの遺伝医療と分子標的薬について学びたい方
- ・該当するキャリアラダー： レベル I 以上

【研修形式】

対面(講義形式)

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間： 未定
- ・場所： 未定
- ・講師名： 中別府 多美得(がん化学療法看護認定看護師)
佐藤 裕子(遺伝看護エキスパートナース)
- ・具体的な学習項目： 1) がんと遺伝の関係を学ぶ
2) 当院で実施されている遺伝学的検査の種類と適応を学ぶ
3) 遺伝学的検査と分子標的薬の選択について学ぶ
4) がん遺伝学的検査を受ける患者、家族の看護について学ぶ

【事前準備、持参物品、注意事項など】

当日は検温して発熱がないことを確認し、来場して下さい。また会場ではマスク、ゴーグルの着用をお願いいたします。

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

**がん看護 <がん放射線療法> (本学のみ)
～放射線治療室の見学を通して理解を深める～**

【連絡先】 尾崎 直美 本院・がん看護領域

【一般目標】

がん放射線療法看護の実際を学ぶ

【行動目標】

- 1) 化学放射線療法・緩和放射線療法放射線療法について見学や講義を通して、放射線治療を受ける患者の看護を学ぶ

【受講者】

- ・定員人数: 5名
- ・受講条件: がん看護に関わっている方、または放射線治療看護に関心のある方
- ・該当する臨床ラダー: I 以上

【研修形式】

- ・対面(講義形式)と放射線治療室見学

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: 未定
- ・場所: (講義)会議室 未定
(見学)外来棟地下3階放射線治療室
- ・講師名: 尾崎 直美(がん放射線療法看護認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 放射線治療室を見学し放射線治療の実際がわかる
 - 2) 緩和放射線治療を知る
 - 3) 化学放射線療法を知る

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・放射線治療室を見学するため白衣着用 筆記用具
- ・会場での受講は事前に体温と体調確認を行います。マスク・ゴーグルの着用をお願いします。
- ・感染状況に応じて、ZOOM を活用した研修開催となる場合があります。講義方法を一部変更する場合があります。

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

がん看護 <初めての緩和ケア> ～事例から考える基礎知識～

【連絡先】 吉田有里 本院・がん看護領域

【一般目標】

緩和ケアの実践に必要な基礎知識や看護師の役割を理解できる

【行動目標】

- 1) 緩和ケアの概論、基礎知識(病の軌跡や意思決定支援、アドバンスケアプランニング等)を知ることができる

【受講者】

- ・定員人数: 20名
- ・受講条件: がん看護に携わっている、または緩和ケアに関心のある方
- ・該当するキャリアラダー: レベル I 以上

【研修形式】

- ・リモート形式(ZOOM 開催)

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: 未定
- ・場所: 未定
- ・講師名: 緩和ケア認定看護師 吉田有里 菊池祥子 山下裕美
- ・具体的な学習項目: 緩和ケアの概論や基礎知識 (緩和ケアとは?、病の軌跡、意思決定支援、アドバンスケアプランニング)を中心に事例を用いて考えます。

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・『東京女子医科大緩和ケアマニュアル 2020Ver3』【緩和ケア概論編】を印刷し、目を通しておいてください。

:女子医大イントラネット→がんセンター→がん緩和ケア情報

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

がん看護 <緩和ケア 症状マネジメント> ～事例から考える症状マネジメント～

【連絡先】 吉田有里 本院・がん看護領域

【一般目標】

緩和ケアの実践に必要な症状マネジメントを理解することができる

【行動目標】

- 1) 緩和ケアにおける症状マネジメントの基礎知識を知ることができる
- 2) 緩和ケアの視点での呼吸困難、便秘、悪心・嘔吐に対する症状マネジメントの方法を知ることができる

【受講者】

- ・定員人数： 20 名
- ・受講条件： がん看護に携わっている、または緩和ケアに関心のある方
- ・該当するキャリアラダー： レベル I 以上

【研修形式】

- ・リモート形式(ZOOM 開催)

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: 未定
- ・場所: 未定
- ・講師名: 吉田有里(緩和ケア認定看護師)
菊池祥子(緩和ケア認定看護師)
山下裕美(緩和ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 緩和ケアにおける症状マネジメントの方法の基礎知識を学びます。
 - 2) 特に臨床で対応に困りを感じやすい呼吸困難、便秘、悪心・嘔吐について、緩和ケアの視点での症状マネジメントの方法を事例から学びます。

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・事前学習なし

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

がん看護〈がん疼痛を有する患者のケア入門〉

～がん疼痛マネジメント 痛みを読み解く技を学ぼう～

【連絡先】 松尾あゆみ 本院・がん看護領域

【一般目標】

がんの痛みを持つ患者の体験を理解し、痛みを読み解く方略を学ぶことができる。

【行動目標】

- 1) がんの痛みを持つ患者の体験を理解することができる。
- 2) 痛みを生じた患者の情報収集の方法や対応を導き出すプロセスを学ぶことができる。
- 3) 患者の痛みを他者へ伝える方法を知り、看護師の役割を考えることができる。

【受講者】

- ・定員人数： 15名(会場での受講の場合)
- ・受講の条件： がん看護に携わっている、または関心のある方、もう一度学びたい方
- ・該当するクリニカルラダー： Iレベル以上

【研修形式】

- ・対面及び、ZOOMを用いた研修

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間：未定
- ・場所：未定
- ・講師名：服部 雅美(がん性疼痛看護認定看護師)
寺田 惟香(がん性疼痛看護認定看護師)
松尾 あゆみ(がん性疼痛看護認定看護師)
- ・具体的な学習項目：
 - 1) 痛みを持つ患者の体験を考えます。
 - 2) フィジカルアセスメント(視診・聴診・触診)やカルテからの情報収集の方法、プロセスなど痛みを読み解く技をお伝えします。
 - 3) 看護師ができる痛みを持つ患者への対応を考えます。
 - 4) 痛みのある患者の記録や報告のポイントをお伝えします。

※医療用麻薬の実践的な活用は、「がん疼痛を有する患者のケア基礎(オピオイドの基本のき)」でおこないます。

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- 1) 『東京女子医科大緩和ケアマニュアル 2020 Ver3』【がん疼痛概論】【評価編】を閲覧してください：イントラネット→がんセンター→がん緩和ケア情報
- 2) 感染状況に応じて、ZOOM を活用した研修開催となる場合があります。講義方法を一部変更する場合があります。
- 3) 会場での受講は事前に体温と体調確認を行います。マスク・ゴーグルの着用をお願いします。

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者の 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

がん看護〈がん疼痛を有する患者のケア基礎〉 ～オピオイドの基本のき～

【連絡先】 松尾あゆみ 本院・がん看護領域

【一般目標】

がん疼痛のマネジメントに必要な基礎知識や医療用麻薬を適切に活用するための根拠を学ぶことができる

【行動目標】

- 1) がん疼痛の包括的評価を理解することができる
- 2) がん疼痛に使用するオピオイド(医療用麻薬)の概要を学ぶことができる
- 3) オピオイドのそれぞれの特徴と薬剤選択の根拠を知ることができる
- 4) オピオイドを適切に提供するために必要な看護師の役割を考えることができる

【受講者】

- ・定員人数： 15 名程度(会場での受講人数)
- ・受講条件： がん看護に携わっている、もしくは関心のある方
- ・該当するキャリアラダー： レベル I 以上

【研修形式】

- ・対面及び、Zoom を用いた研修

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間：未定
- ・場所：未定
- ・講師名： 高山 敬子(がんセンターがん緩和ケア室室長/消化器内科医師)
八田部 良子(がんセンターがん緩和ケア室 薬剤師)
- ・具体的な学習項目：
 - 1) がん疼痛評価方法について
 - 2) オンコロジーエマージェンシー(早急な対応を講じなければ不可逆的な機能障害を起こし、致命的となりうる病態)について
 - 3) オピオイド(医療用麻薬)の概要について
 - 4) 実際に活用する際の困りや疑問について根拠を学ぶ(オピオイドの特徴や薬剤選択等)

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・がんセンターHP(イントラ)「緩和ケア情報」より「女子医大がん緩和ケアマニュアル 2020 版」の「がん疼痛評価」「がん疼痛(薬物療法編)」を事前に閲覧されることをおすすめします
- ・「がん看護〈がん疼痛を有する患者のケア入門〉」も合わせて受講されることをおすすめします
- ・本研修はがんセンターセミナーとの共催であり、多職種参加となります
- ・会場での受講は事前に体温と体調確認を行います。マスク・ゴーグルの着用をお願いします

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

多職種で考えるがんの症状マネジメント ～骨転移を有する患者の危険な兆候を見逃さないために！～

【連絡先】尾崎 直美 本院・がん看護領域

【一般目標】

骨転移におけるオンコロジーエマージェンシーの兆候をつかむ

※オンコロジーエマージェンシー: 早急な対応を講じなければ不可逆的な機能障害を起し、致命的となりうる病態

【行動目標】

- 1) 骨転移の症状マネジメントやオンコロジーエマージェンシー時の観察や検査や治療方法を知る
- 2) 骨転移の特徴を踏まえた多職種の役割を知ることができる

【受講者】

- ・定員人数: 20名(看護師の定員) ※多職種参加研修となります
- ・受講の条件: がん看護に携わっている、または関心のある方
- ・該当する臨床ラダー: Iレベル以上

【研修形式】

対面(講義形式)、多職種でのグループディスカッション

【研修スケジュール】

- ・開催日時、場所、曜日、時間: 未定
- ・講師名: がん研修室およびがん緩和ケア室 医師
がん看護領域認定看護師・専門看護師
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 骨転移におけるオンコロジーエマージェンシーとは何かを学ぶ
 - 2) オンコロジーエマージェンシーを起しやすい疾患や病態、緊急対応の必要性を知る
(必要な検査やコンサルテーション・治療、治療が遅れることでの患者への全人的影響等)
 - 3) 骨転移、脊髄圧迫兆候を呈している事例のアセスメントについて多職種で検討する
 - 4) それぞれの職種がどのような対応や連携が必要なかをディスカッションする
 - 5) 院内のリソースを知る

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・事前学習なし
- ・会場での受講は事前に体温と体調確認を行います。マスク・ゴーグルの着用をお願いします
- ・感染状況に応じて、ZOOM を活用した研修開催となる場合があります。講義方法を一部変更する場合があります

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする

実践！ 緩和ケア

【連絡先】 富永 春子 足・がん看護領域

【一般目標】

がん患者と関わる看護師が、オピオイドの知識を深め疼痛マネジメントできる
専門的緩和ケアが必要な患者に対して、緩和ケアチームを活用できる

【行動目標】

- 1) 全人的苦痛について理解する
- 2) がん性疼痛のメカニズムについて理解する
- 3) オピオイドの種類や換算について知る
- 4) 疼痛の症状に合わせた薬剤の使い分けを知る
- 5) 疼痛マネジメントの観察ポイントが分かる
- 6) 緩和ケアチームの活用方法を知る

【受講者】

- ・定員人数: 15 名
- ・受講条件: がん患者と関わる看護師、緩和ケアに興味のある看護師
- ・該当するキャリアラダー: レベル I 以上

【研修形式】

- ・対面形式

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: 未定 (10 月～11 月)
- ・場所: 院内会議室
- ・講師名: 富永 春子(緩和ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 全人的苦痛について
 - 2) がん性疼痛について
 - 3) オピオイドについて
 - 4) がん性疼痛を抱える患者の観察ポイントについて
 - 5) 緩和ケアチームの活用について

【事前準備、持参物品、注意事項など】

なし

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

がんの治療と看護

【連絡先】 菅原 恵里子 八千代・緩和ケアチーム
近藤 直子 八千代医療センター

【一般目標】

がんの治療と看護の実践が理解できる

【行動目標】

がんの疾患と治療について理解し、看護の実践と早期からの緩和ケアの必要性について各部署内、患者への啓蒙活動ができるようになる。

【受講者】

- ・定員人数:
- ・受講の条件:ELNEC-Jなどの緩和ケア研修会に参加していることが望ましい。
- ・該当する臨床ラダー:Ⅱ以上が望ましい。

【研修形式】

動画配信(YouTube)

【研修スケジュール】

- ・開催日時:未定
- ・場所:未定
- ・講師名:菅原恵里子
- ・具体的な学習項目:がんの疾患、進行度、治療(手術、化学療法、放射線療法)、緩和ケア

【事前準備、持参物品、注意事項など】

がんの3大治療について
WHOの緩和ケアの定義と全人的苦痛について

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする。

災害看護～入門編～

【連絡先】 外山 夏子 本院・救急看護領域

【一般目標】

災害の基礎知識と災害時に必要とされる看護について学び、災害対応に活かすための土台づくりを目指す

【行動目標】

- 1) 災害の分類について理解できる
- 2) 平時と災害時との医療の違いを理解できる
- 3) 災害時の看護活動について理解できる
- 4) 一次トリアージ(START 法)について理解できる

【受講者】

- ・定員人数:15 名
- ・受講の条件:災害看護に興味のある方
- ・キャリアラダー:レベル I 以上

【研修形式】

- ・対面(講義および演習) ※COVID19 の状況によりリモート形式に変更することがあります

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:未定 18:00-19:00
- ・場所:本部/女性生涯教育支援センター1 階 スキルスラボ I または II
- ・講師名:外山 夏子(救急看護認定看護師)
杉本 尚子(クリティカルケア認定看護師/診療看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 災害の基礎的な知識について
 - 2) 災害時の看護活動について
 - 3) 一次トリアージ(START 法)について

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・持参物品:筆記用具、職員証(入口で必要なため)

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

災害看護-基礎編-

【連絡先】 齊藤 静香 足立・救急看護領域

【一般目標】

災害や災害看護の特徴を学び、災害発生時に最大多数への最善が尽くせるよう、緊急度・優先度を判断することができ、不安なく看護実践ができるための基礎を学ぶことを目指す。

【行動目標】

- 1) 災害の種類・特徴を学ぶことができる
- 2) 災害看護の実際を理解することができる
- 3) トリアージを行うことにより、緊急度・優先度を判断することができる

【受講者】

- ・定員人数: 対面最大人数 15 名
- ・受講条件: 災害看護について興味・関心がある者
- ・該当するキャリアラダー: レベル I 以上

【研修形式】

- ・対面および Zoom 開催

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: 令和 4 年 9 月(予定) 18 時～19 時
- ・場所: 未定
- ・講師名: 齊藤 静香 (救急看護認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 講義
 - ・災害の種類や特徴、災害看護の実際、トリアージタグ記入に必要な知識を説明する
 - 2) 机上シミュレーション
 - ・患者情報をパワーポイントに提示し、その情報から実際にトリアージを実施する

【事前準備、持参物品、注意事項など】

なし

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

災害看護-応用編-

【連絡先】 齊藤 静香 足立・救急看護領域

【一般目標】

災害看護-基礎編-で学んだ知識と技術を応用し、災害発生時に不安なく看護実践が行えるよう緊急度・優先度が判断できるようになることを目指す。

【行動目標】

- 4) 模擬患者のトリアージを正確に行い、緊急度・優先度を判断することができる
- 5) トリアージタグの記入方法を知り、実践することができる
- 6) トリアージの結果から患者に必要なケアを判断することができる

【受講者】

- ・定員人数: 対面最大人数 15 名
- ・受講条件: 災害看護について興味・関心がある者
- ・該当するキャリアラダー: レベル I 以上

【研修形式】

- ・対面および Zoom 開催

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: 令和4年 10 月(予定) 18 時～19 時
- ・場所: 未定
- ・講師名: 齊藤 静香 (救急看護認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 講義
 - ・災害看護-基礎編-の内容を復習する
 - 2) 机上シミュレーション
 - ・患者情報が記載された模擬患者マグネットを用い、トリアージの実際とトリアージタグの記入を行う

【事前準備、持参物品、注意事項など】

なし

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

EM Call 発生！ ～院内急変、初動のいろは～

【連絡先】 浅野 健太郎 足立・救急看護領域

【一般目標】

- 1) 院内急変発生時の対応を理解する。
- 2) 院内急変発生時、救命チームの到着までに何をすべきかを理解し行動できる。
- 3) 「質の高い胸骨圧迫」とは何か理解することができる。
- 4) 急変対応時における、必要な役割について理解できる。

【行動目標】

- 1) 院内急変発生時の一連の対応が理解できる。
- 2) 院内急変発生時に必要なもの(救急カート、モニター・AED、人員及び EM Call の要請)を挙げ、他者に指示することができる。
- 3) 意識のない患者への呼吸・脈の確認ができ、心肺停止の判断ができる。
- 4) 「質の高い胸骨圧迫」を実践できる。
- 5) 急変対応時のリーダーとしての役割を理解し、行動できる。
- 6) 急変対応時の時間管理・記録について理解し、行動できる。
- 7) 急変対応時の気道管理の役割を理解し、行動できる。
- 8) 急変対応時の外回りの役割を理解し、行動できる。
- 9) ROSC 後の対応ができ、応援に駆けつけた医師・急変対応チームに報告・引き継ぎができる。

【受講者】

- ・定員人数:最大 10 人(1G:最大 5 人の 2 ブースでの開催) 最小開催 4 人
- ・受講条件:院内 BLS 研修、またはそれに準ずる外部での急変対応講習の受講歴のある者
- ・該当するキャリアラダー:レベル I ～IV

【研修形式】

- ・講義(動画) ・実技演習

【本学勤務者以外への YouTube 公開】

未定

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: 未定 (※毎月又は隔月での曜日固定で開催予定)
- ・場所:未定
- ・講師名:浅野 健太郎 (診療看護師)/ 鈴木 嵩 (診療看護師)
- ・具体的な学習項目:院内急変発生時(心肺停止患者)の初期対応(BLS、ICLS に準ずる)

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・講義 30 分、実技1時間 30 分と 2 部構成のコースで開催し、参加者は事前課題として講義動画を視聴する。
 - ・講義資料は事前に周知し、ダウンロード用 URL を記載、各自ダウンロードとする。
 - ・本講義は足立医療センター「院内 BLS 受講」の対象となり、講義終了後に受講証に押印する。
- ※ 動画視聴のみも可とするが、その場合は院内 BLS 受講の認定とはならない。

【評価方法、基準】

- ・Google フォームによる自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

褥瘡管理Ⅰ：予防に勝るケアはない！ 褥瘡を予防できるナースになろう

【連絡先】 下村 貴司 本院・皮膚・排泄ケア領域

【一般目標】

褥瘡の予防ケアを提供できるようになるために、褥瘡管理についての知識と技術を習得する

【行動目標】

- 1) 褥瘡が発生することの問題点を述べることができる
- 2) 皮膚の解剖と生理機能を述べることができる
- 3) 褥瘡発生メカニズムとリスクアセスメントを知る
- 4) MDRPUとスキン・ケアについて知る
- 5) 褥瘡予防の具体的なケア方法を知る

【受講者】

- ・定員人数: 定員: 制限なし
- ・受講の条件: 看護師、他職種で興味のある方
- ・該当する臨床ラダー: 臨床ラダー全てのレベル

【研修形式】

- ・リモート形式(Zoom) ※事前学習あり

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: 未定
 - 1回目: 未定
 - 2回目: 未定

※1回目、2回目の内容は異なり、両日の参加が必須
- ・場所: 未定
- ・講師名: 下村 貴司(皮膚・排泄ケア認定看護師)
熊坂 綾乃(皮膚・排泄ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目: 褥瘡予防の必要性を理解しその発生機序と予防の具体的な方法を学びます

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- 1) 1回目、2回目の講義は異なります。 ※両日参加できるよう勤務調整をお願いします
- 2) それぞれ事前学習があります。申し込みされた方へご連絡します

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上(3 段階評価場合は 2 点以上)と評価した場合、達成とする

褥瘡管理Ⅱ：創傷治癒を促進するのはあなたのケア次第！ ～創傷治癒過程・褥瘡の深達度・創傷被覆剤と軟膏の選択～

【連絡先】 下村 貴司 本院・皮膚・排泄ケア領域

【一般目標】

- 1) 褥瘡治癒を促すケアを提供できるようになるために、創傷管理についての知識と技術を習得する
- 2) 患者の褥瘡の状態に合わせた治癒を促すための創傷被覆剤と軟膏について理解する

【行動目標】

- 1) 褥瘡の深達度(DTI を含む)について述べる事ができる
- 2) 創傷(急性創傷と慢性創傷)の治癒過程と DESIGN-R について知る
- 3) 創傷被覆剤と軟膏の特徴を知る
- 4) 患者の全身状態や褥瘡の状態に合わせて創傷被覆剤や軟膏を選択できる

【受講者】

- ・定員人数:制限なし
- ・受講の条件:特になし
- ・該当するクリニカルラダー:全てのレベルにおいて参加可能

【研修形式】

- ・リモート形式(事前学習あり)

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:未定
 - 1回目:未定
 - 2回目:未定

*1回目、2回目の内容は異なり、両日の参加が必須
- ・場所:未定
- ・講師名:下村 貴司(皮膚・排泄ケア認定看護師)
児玉 操(皮膚・排泄ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 褥瘡をアセスメントするために創傷治癒過程と DESIGN-R について学びます
 - 2) 患者の状態にあわせたケアを提供できるように創傷被覆剤と外用薬について学びます

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・注意事項
 - 1) 1回目、2回目の講義は異なります。 * 両日参加できるよう勤務調整をお願いします
 - 2) それぞれ事前課題があります。申し込みされた方へご連絡します

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上(3段階評価の場合は2点以上)と評価した場合、達成とする。

ストーマケアⅠ：ストーマリハビリテーションとストーマサイトマーキング ～術前から始まるストーマ保有者への関わり～

【連絡先】下村 貴司 本院・皮膚・排泄ケア領域

【一般目標】

ストーマ保有者の健康的な日常生活への復帰を効果的に援助できるようなストーマリハビリテーション及び、患者の身体状況や術式に応じたストーマサイトマーキングの基礎的な知識と技術を習得する

【行動目標】

- 1) リハビリテーション医学におけるストーマリハビリテーションの特徴を説明できる
- 2) ストーマからの排泄とボディイメージの変化が患者に及ぼす影響を説明できる
- 3) ストーマ造設に伴う患者の心理的状態の変化の概略を説明できる
- 4) ストーマサイトマーキングの意義と方法を説明できる

【受講者】

- ・定員人数:16名
- ・受講の条件:特になし
- ・該当する臨床ラダー:全てのレベルにおいて参加可能

【研修形式】

- ・対面(講義と演習形式) ※状況によってはオンラインもしくはYouTube 配信を検討

【本学勤務者以外へのYouTube 公開】

- ・未定

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: 未定
- ・場所: 未定
- ・講師名:熊坂 綾乃(皮膚・排泄ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:ストーマリハビリテーションの特徴と受容を支援するストーマサイトマーキングの方法について学びます

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- 制服・私服ともズボンを着用する

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする

ストーマケアⅡ：もっと知ってほしい、ストーマ周囲皮膚のケアと ストーマ用品概要

【連絡先】 下村 貴司 本院・皮膚・排泄ケア領域

【一般目標】

ストーマ周囲皮膚障害に対して適切な処置ができるために予防的スキンケアの意義と方法、及びストーマ用品の基本的な知識について理解する

【行動目標】

- 1) ストーマと周囲皮膚の観察点を列挙できる
- 2) ストーマ周囲皮膚炎とその対策について述べるができる
- 3) 皮膚保護剤とストーマ袋ならびにストーマ用品について知る

【受講者】

- ・定員人数:15名
- ・受講の条件:特になし
- ・該当する臨床ラダー:全てのレベルにおいて参加可能

【研修形式】

- ・リモート形式(Zoom)

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:未定
- ・場所:未定
- ・講師名:児玉 操(皮膚・排泄ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:ストーマ周囲皮膚障害とその対策、ストーマ用品の特徴について

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・特になし

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合に達成とする。

ストーマケアⅢ：ストーマ造設法と合併症・そのケアの方法

【連絡先】 下村 貴司 本院 皮膚・排泄ケア領域

【一般目標】

ストーマ保有者の健康的な日常生活への復帰を効果的に援助できるように、ストーマリハビリテーションの基礎的な知識と技術を習得する

【行動目標】

- 1) ストーマの手術と術後合併症の種類について述べるができる
- 2) 原因の概略と対策について説明できる
- 3) ストーマ合併症のケア方法について知る

【受講者】

- ・定員人数:制限なし
- ・受講の条件:特になし
- ・該当する臨床ラダー:全てのレベルにおいて参加可能

【研修形式】

- ・リモート形式(Zoom)

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:未定
- ・場所:未定
- ・講師名:小川 真平(消化器・一般外科)
下村 貴司(皮膚・排泄ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:ストーマ造設の手術手技を動画で見ながら学び、その後の合併症とケアについて学びます

【事前準備、持参物品、注意事項など】

特になし

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

新生児～小児のスキンケア ～子どもにやさしいケアと一緒に考えてみませんか～

【連絡先】 下村 貴司 本院・皮膚・排泄ケア領域

【一般目標】

新生児期から小児まで、皮膚の特徴を理解し現状に合ったスキンケアを実践することができる

【行動目標】

- 1) 新生児期～小児の皮膚の特徴を知ることができる
- 2) 皮膚にやさしいスキンケアとよくみられるスキントラブルを知ることができる
- 3) スキントラブルに対する対処法を知る

【受講者】

- ・定員人数:10名
- ・受講の条件:新生児・小児の皮膚に興味のある方
- ・該当するクリニカルラダー:全てのレベルにおいて参加可能

【研修形式】

- ・リモート形式(Zoom)

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:未定
- ・場所:未定
- ・講師名:児玉 操(皮膚・排泄ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:新生児～小児の皮膚の特徴、こどもに合ったスキンケアの方法を学びます

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・事前準備として、部署で困った皮膚障害事例を思い描いてご参加ください。

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする。

排尿困難な患者のケアを学ぶ！ ～その人らしい排尿を目指して～

【連絡先】下村 貴司 本院・皮膚・排泄ケア領域

【一般目標】

排尿困難のある患者が、QOLを保ち日常生活を送ることができるように、排尿にまつわる基本的な知識と、日常生活を送る上で必要な腎瘻管理と自己導尿の指導が行うことができるように、知識と技術を習得する

【行動目標】

- 1) 排尿にまつわる解剖・生理が理解できる
- 2) 排尿障害の検査を知る
- 3) 排尿日誌をつけて、排尿障害について説明できる
- 4) 腎瘻の管理と指導について説明できる
- 5) 自己導尿の指導方法を説明できる

【受講者】

- ・定員人数:10名
- ・受講の条件:特になし
- ・該当するクリニカルラダー:全てのレベルにおいて参加可能

【研修形式】

- ・講義と演習形式 (状況によってはオンラインもしくは you tube 配信を検討)

【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- ・公開なし

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:未定
- ・場所:未定
- ・講師名:熊坂 綾乃(皮膚・排泄ケア認定看護師)
泌尿器科医師(講師名は未定)
- ・具体的な学習項目:排尿管理の方法について、講義と演習で学んでいきます

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- 特になし 私服可

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

周術期看護レベルアップ1 手術を受ける患者の看護をさらに充実～術前編～

【連絡先】 荒木田真子 本院
森舞 八千代
手術看護領域

【一般目標】

麻酔や手術侵襲、術前・術中に行われる患者へのケアや説明を理解し、術前看護に活かすことができる

【行動目標】

- 1)手術を受ける患者の、ケアをするための根拠が理解できる
- 2)患者が手術室で受けるケアについて理解できる
- 3) 術前看護が麻酔や手術侵襲に与える影響を理解し、術前患者の看護を考えることができる
- 4)研修を通して、日々行っている周術期看護を振り返ることができる

【受講者】

- ・定員人数:制限なし
- ・受講の条件:周術期患者の看護を深めたい方
- ・該当するクリニカルラダー:クリニカルラダーⅠ～Ⅱ

【研修形式】

オンライン講義(Zoom)

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:令和4年7月9日(土)9:30～10:30
令和4年7月9日(土)13:00～14:00
令和4年8月13日(土)9:30～10:30
 - ・場所:東京女子医科大学病院/東京女子医科大学八千代医療センター*オンライン開催
 - ・講師名:荒木田 真子、森 舞、高橋 典子(手術看護認定看護師)
 - ・具体的な学習項目
 - ① 手術を受ける患者に必要な情報収集とその根拠について
 - ② 術前訪問で患者が受ける説明をもとに手術室で受ける看護ケアについて理解する
 - ③ 手術を受ける患者の麻酔(全身麻酔・硬膜外麻酔)について
 - ④ 手術を受ける患者の手術侵襲(合併症・体位・侵襲)について
- 上記内容をオンライン講義形式で実施。講義後質疑応答を通して疑問の解決を行う

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・レベルアップ2研修は術中から術後編となります。合わせて参加をお勧めいたします

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする

周術期看護レベルアップ2 手術を受ける患者の看護をさらに充実～術中から術後編～

【連絡先】 荒木田真子 本院・手術看護領域
森 舞 八千代・手術看護領域

【一般目標】

手術を受ける患者の麻酔や手術体位、手術侵襲を理解し、術後看護に活かすことができる

【行動目標】

- 1) 手術を受ける患者の麻酔の種類や方法による違いについて理解できる
- 2) 手術を受ける患者の手術侵襲を理解し、術後に行われるケアを深めることができる
- 3) 手術を受ける患者の看護について理解することができる

【受講者】

- ・定員人数:制限なし
- ・受講条件:周術期看護を深めたい方
- ・該当するクリニカルラダー:全てのラダー対象

【研修形式】

- ・オンラインによる Zoom を使用した講義形式です。

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:令和4年7月9日(土)10:45～11:45
令和4年7月9日(土)14:15～15:15
令和4年8月13日(土)10:45～11:45
- ・場所:東京女子医科大学病院/東京女子医科大学八千代医療センター*オンライン開催
- ・講師名:荒木田 真子、森 舞、高橋 典子(手術看護認定看護師)
- ・具体的な学習項目
 - ① 手術を受ける患者の麻酔(麻酔の種類, リスク)について
 - ② 手術を受けた患者の手術侵襲(合併症, 体位, 侵襲)と術後看護について
 - ③ 手術で行われる流れなど一部動画などを用いて理解する上記内容をオンライン講義形式で実施。講義後質疑応答を通して疑問の解決を行う

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・レベルアップ1研修は術前編となります。合わせて参加をお勧めいたします

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする

精神状態のアセスメント・一般的な精神ケア

【連絡先】 安田 妙子 本院
山内 典子 八千代医療センター
リエゾン精神看護領域

【一般目標】

患者さんの精神状態が心配な時や、様子がいつもと違う時に役立つ精神状態のアセスメントの方法を学び、一般的な精神ケアの考え方についても理解することができる。

【行動目標】

- 1) 精神状態のアセスメントとは何か理解する
- 2) 精神状態のアセスメントに必要な情報や実際の方法について理解する
- 3) 一般的な精神ケアの考え方を理解する

【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:患者や家族の精神状態のアセスメントおよび精神ケアで困った経験がある者、興味関心をもつ者
- ・該当する臨床ラダー: Iレベル以上

【研修形式】

- ・YouTube を用いた講義および演習

【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催場所・日時・曜日・時間:
オンデマンド配信
- ・講師名:
異儀田 はづき(看護学部教員/精神看護専門看護師)

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

精神疾患をもつ患者の理解と看護

【連絡先】 安田 妙子 本院
山内 典子 八千代医療センター
リエゾン精神看護領域

【一般目標】

患者さんの精神状態が心配な時や、様子がいつもと違う時に役立つ精神状態のアセスメントの方法を学び、一般的な精神ケアの考え方についても理解することができる。

【行動目標】

- 1) 精神状態のアセスメントとは何か理解する
- 2) 精神状態のアセスメントに必要な情報や実際の方法について理解する
- 3) 一般的な精神ケアの考え方を理解する

【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:患者や家族の精神状態のアセスメントおよび精神ケアで困った経験がある者、興味関心をもつ者
- ・該当する臨床ラダー: Iレベル以上

【研修形式】

- ・YouTube を用いた講義および演習

【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催場所・日時・曜日・時間:オンデマンド配信
- ・講師名:
異儀田 はづき(看護学部教員/精神看護専門看護師)

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする。

～不安・抑うつのある患者の理解と看護～

【連絡先】 安田 妙子 本院
山内 典子 八千代医療センター
リエゾン精神看護領域

【一般目標】

日ごろケアする際に対応が難しいと感じる患者さんのうち、特に不安・抑うつを抱える患者についてのこころの理解と対応を学ぶ。

【行動目標】

- 1) 不安の特徴・レベルと反応・背景要因などを理解し、不安のアセスメントができる
- 2) 不安のレベルに合わせた具体的な対応方法を習得する
- 3) 「うつ」の知識、身体疾患を持つ患者の抑うつ、アセスメントの視点や対応方法について理解する
- 4) 抑うつ状態にある患者の具体的なアセスメント方法を習得する

【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:不安・抑うつを抱える患者への対応に困った経験がある者、興味関心をもつ者
- ・該当する臨床ラダー: Iレベル以上

【研修形式】

- ・YouTube を用いた講義および演習

【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催場所・日時・曜日・時間:
オンデマンド配信
- ・講師名:
安田 妙子(本院 精神看護専門看護師)

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

【評価方法、基準】

アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

希死念慮・自殺企図の患者の理解と看護

【連絡先】 安田 妙子 本院
山内 典子 八千代医療センター
リエゾン精神看護領域

【一般目標】

日ごろケアする際に対応が難しいと感じる患者さんのうち、特に希死念慮・自殺企図患者についてのこころの理解と対応を学ぶ

【行動目標】

- 1) 希死念慮・自殺企図患者の背景やアセスメントについて理解する
- 2) 希死念慮・自殺企図患者の介入や予防についての対応を習得する

【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:希死念慮・自殺企図患者の対応に困った経験がある者、興味関心をもつ者
- ・該当するクリニカルラダー: Iレベル以上

【研修形式】

- ・YouTube を用いた講義および演習

【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催場所・日時・曜日・時間:
オンデマンド配信
- ・講師名:
元足立医療センター:金内 和昭(精神看護 CNS)

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

【評価方法、基準】

アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

～怒りを呈する患者の理解と看護～

【連絡先】 安田 妙子 本院
山内 典子 八千代医療センター
リエゾン精神看護領域

【一般目標】

日ごろケアする際に対応が難しいと感じる患者さんのうち、特に怒りの強い患者についてのこころの理解について学ぶ

【行動目標】

- 1) 怒りという感情、それに伴う行動の背景にあるこころのあり方について理解する
- 2) 怒りの強い患者への具体的な対応方法を習得する

【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:怒りが強い患者の対応に困った経験がある者、関心をもつ者
- ・該当するクリニカルラダー: Iレベル以上

【研修形式】

- ・YouTube を用いた講義および演習

【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催場所・日時・曜日・時間:
オンデマンド配信
- ・講師名:
田代 真利子(看護学部教員/精神看護専門看護師)
- ・具体的な学習項目
怒りを呈する患者のこころの理解

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

【評価方法、基準】

アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

せん妄のハイリスク患者・せん妄を発症した患者の理解と看護

【連絡先】 安田 妙子 本院
山内 典子 八千代医療センター
リエゾン精神看護領域

【一般目標】

日ごろケアする際に対応が難しいと感じる患者さんのうち、特にせん妄のハイリスク、あるいはせん妄を発症した患者についての身体とこころの理解、対応について学ぶ

【行動目標】

- 1) せん妄の発症因子、アセスメントについて理解する
- 2) せん妄のハイリスク患者への予防的介入、せん妄を発症した患者への対応方法を習得する

【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:せん妄患者の対応に困った経験がある者、関心をもつ者
- ・クリニカルラダー: Iレベル以上

【研修形式】

- ・YouTube を用いた講義および演習

【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催場所・日時・曜日・時間:
オンデマンド配信
- ・講師名:
山内 典子(八千代医療センター 精神看護専門看護師)
- ・具体的な学習項目

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

【評価方法、基準】

アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

看護に役立つ心理療法

【連絡先】 安田 妙子 本院
山内 典子 八千代医療センター
リエゾン精神看護領域

【一般目標】

患者の心のケアにおける基本的な知識を習得、対応に困難を感じる患者に対する心理療法の基本を学ぶ

【行動目標】

- 1) 身体の病気における心のケアのあり方について理解しアセスメントできる
- 2) 対応が難しい患者への基礎的な心理療法を習得する

【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:心理療法に興味、関心がある者
- ・該当するクリニカルラダー: Iレベル以上

【研修形式】

- ・YouTube を用いた講義

【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間、場所:
オンデマンド配信
- ・講師名:高野 公輔 (神経精神科 公認心理師)
- ・具体的な学習項目
 - ・病気になった人の心の状態を理解しアセスメントする
 - ・看護実践の中で用いることができる基礎的な心理療法の理解

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

【評価方法、基準】

アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

精神領域の薬を知ろう！～向精神薬の知識～

【連絡先】 安田 妙子 本院
山内 典子 八千代医療センター
リエゾン精神看護領域

【一般目標】

病棟や外来で使用することが多い向精神薬の基本的な知識について学ぶ

【行動目標】

1) 向精神薬の基本的な知識について理解する

【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:向精神薬を内服する患者のケア経験がある者, 興味関心をもつ者
- ・クリニカルラダー: Iレベル以上

【研修形式】

- ・YouTube を用いた講義

【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催場所・日時・曜日・時間:
オンデマンド配信
- ・講師名:
赤穂 理絵(本院 神経精神科医師)
- ・具体的な学習項目
医療現場で使用することが多い向精神薬の基本的な知識

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

【評価方法、基準】

アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

不眠の患者の理解と看護

【連絡先】 安田 妙子 本院
山内 典子 八千代医療センター
リエゾン精神看護領域

【一般目標】

日ごろケアする際に対応が難しいと感じる患者さんのうち、特に不眠患者についてのこころの理解と対応を学ぶ

【行動目標】

- 1)不眠患者の背景やアセスメントについて理解する
- 2)不眠患者の介入や予防についての対応を習得する
- 3)不眠へのリラクゼーション法を学ぶ

【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:不眠患者の対応に困った経験がある者、興味関心をもつ者
- ・該当するクリニカルラダー: Iレベル以上

【研修形式】

- ・YouTube を用いた講義および演習

【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催場所・日時・曜日・時間:
オンデマンド配信
- ・講師名:
末益 朝衣子 (本院 精神看護専門看護師)

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

【評価方法、基準】

アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

認知症とその看護を知る ～認知症看護 basic～

【連絡先】 せん妄予防サポートチーム 前田 文

【一般目標】

認知症について症状、診断、治療の基本的な知識の理解ができる。認知症をもつ人が体験している世界を理解し、その人らしさを活かした看護について学ぶ事ができる。

【行動目標】

- 1) 認知症の病態、診断および治療について理解する
- 2) 認知症をもつ人が体験している世界を理解し、その人らしさを活かした看護について学ぶ

【受講者】

- ・定員人数:未定
- ・受講条件:認知症ケアに興味関心のあるもの
- ・該当するキャリアラダー:レベル I 以上

【研修形式】

- ・YouTube を用いた講義および演習

【研修スケジュール】

- ・開催場所・日時・曜日・時間:オンデマンド配信
- ・講師名:前田 文(認知症看護 CN)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 講義
 - ・認知症の病態、診断治療に関する基礎的知識を理解する
 - ・認知症薬、抗精神薬の基本的知識を理解する
 - ・認知症をもつ人の世界観を知り、その人らしさを活かした看護を事例から理解する

【事前準備、持参物品、注意事項など】

筆記用具

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

認知症とその看護を知る ～認知症看護 advance～

【連絡先】 前田 文 八千代医療センター・認知症看護領域
(せん妄予防サポートチーム)

【一般目標】

認知症をもつ人が体験している世界を理解し、その人らしさを活かした看護について学ぶ事ができる。

【行動目標】

- 1) 認知症をもつ人が体験している世界を理解し、その人らしさを活かした看護について学ぶ
- 2) 認知症ケアを実践してみたいと思うことができる

【受講者】

- ・定員人数:制限なし
- ・受講条件:認知症ケアに興味関心のあるもの
- ・該当するキャリアラダー:レベル I 以上

【研修形式】

- ・YouTube を用いた講義および演習

【本学勤務者以外への YouTube 公開】

未定

【研修スケジュール】

- ・開催場所・日時・曜日・時間:オンデマンド配信
- ・講師名:前田 文(認知症看護 CN)
- ・具体的な学習項目:
 - 1)講義
- ・認知症をもつ人の世界観を知り、その人らしさを活かした看護を事例から理解する
- ・認知症薬、抗精神薬の基本的な使用目的を知る

【事前準備、持参物品、注意事項など】

筆記用具・スマートフォン及び PC

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

心電図モニタ講座～ベーシック～ ～「サイナスリズム」を制する者は不整脈を制する～

【連絡先】 榊原亮 本院・循環器看護チーム
鵜名山俊一 八千代医療センター

【一般目標】

心電図モニタの基礎を学び、正常波形を理解することができる

【行動目標】

- 1) P波・QRS波、T波とは何かがわかる
- 2) 異常・正常なリズム、サイナスリズムとは何かがわかる

【受講者】

- ・受講の条件:心電図モニタを装着する機会のある部署の看護師
- ・クリニカルラダー: Iレベル以上

【研修形式】

- ・講義形式 ・Web オンデマンド配信(YouTube)

【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催日時・曜日・時間:未定
- ・場所:未定
- ・講師:榊原亮(VAD 看護エキスパートナース)
鵜名山俊一(慢性心不全看護認定看護師)
山中源治(急性重症患者看護専門看護師)
近藤直子(急性重症患者看護専門看護師/集中ケア認定看護師)
水谷美緒(慢性心不全看護認定看護師)
若林留美(慢性心不全看護認定看護師)
村田 宏美(クリティカルケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:心電図モニタの正常波形について

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・デバイス(持っていれば持参)、筆記用具

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートの主観的評価により受講生 70%以上が「理解できた」「できた」と評価する

心電図モニタ講座～アドバンス～ ～読めるナースはできるナース！不整脈編～

【連絡先】 山中源治 本院・循環器看護チーム
鵜名山俊一 八千代医療センター

【一般目標】

不整脈波形を読むことができ、対処が必要な不整脈とその対処方法がわかる

【行動目標】

- 1) 正常・異常波形の判別および不整脈波形を読むことができる
- 2) それぞれの不整脈の理解ができ、対処が必要な不整脈がわかる
- 3) 対処が必要な不整脈の対処方法について学ぶことができる

【受講者】

- ・受講の条件:心電図モニタを装着する機会のある部署の看護師
- ・クリニカルラダー: Iレベル以上

【研修形式】

- ・講義形式 ・Web オンデマンド配信(YouTube)

【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間、場所:Webにて実施
- ・講師:山中源治(急性重症患者看護専門看護師)
鵜名山俊一(慢性心不全看護認定看護師)
榊原亮(VAD 看護エキスパートナース)
近藤直子(急性重症患者看護専門看護師/集中ケア認定看護師)
水谷美緒(慢性心不全看護認定看護師)
若林留美(慢性心不全看護認定看護師)
村田 宏美(クリティカルケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
不整脈波形、不整脈が循環動態に及ぼす影響、不整脈の対処方法 について

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・筆記用具をご準備ください

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートの主観的評価により受講生 70%以上が「理解できた」「できた」と評価する

患者に合わせた心不全指導と心不全緩和ケア

【連絡先】 水谷美緒 本院・循環器看護チーム
鵜名山俊一 八千代医療センター

【一般目標】

心不全の進展ステージを理解し、個々の患者の心不全進展ステージに応じた看護ができる

【行動目標】

- 1) 心不全の進展ステージが分かる
- 2) 個々の患者の心不全の進展ステージに応じた心不全指導が分かる
- 3) 心不全の緩和ケアについて知る
- 4) ACP の概念を知る

【受講者】

- ・受講の条件:心疾患をもつ患者の看護をする機会がある方
- ・クリニカルリーダー: I レベル以上

【研修形式】

- ・講義形式 ・Web オンデマンド配信(YouTube)

【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間、場所: Web にて実施
- ・講師: 水谷美緒(慢性心不全看護認定看護師)
鵜名山俊一(慢性心不全看護認定看護師)
若林留美(慢性心不全看護認定看護師)
山中源治(急性重症患者看護専門看護師)
榊原亮(VAD 看護エキスパートナース)
近藤直子(急性重症患者看護専門看護師/集中ケア認定看護師)
村田 宏美(クリティカルケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目: 心不全の進展ステージ、心不全指導、心不全緩和ケア、ACP について

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・筆記用具、(本院:心臓病ハンドブック/病棟にない方は西病棟 B3 階 水谷まで連絡ください)

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートの主観的評価により受講生 70%以上が「理解できた」「できた」と評価する

循環のフィジカルアセスメントと看護 ～循環の変化に気づき、対処するために～

【連絡先】 若林 留美 本院・循環器看護チーム
近藤 直子 八千代医療センター

【一般目標】

循環動態の基本、循環のフィジカルアセスメント、心不全の基礎的知識を学ぶことができる
患者の理解を深める根拠に基づいたアセスメントへの活用方法を知ることができる

【行動目標】

- 1) 心臓の解剖生理や循環動態に影響する要因がわかる
- 2) 循環動態のフィジカルアセスメントを学ぶことができる
- 3) 急性心不全の病態や症状、看護を学ぶことができる
- 4) 循環動態増悪時の対応について学ぶことができる

【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講条件:循環器看護を学びたい・深めたい方、心疾患に関わる部署の方
- ・該当するキャリアラダー:レベルⅡ以上

【研修形式】

- ・講義形式
- ・講義形式 ・Web オンデマンド配信(YouTube)

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:令和4年5月～
- ・講師名:若林 留美(慢性心不全看護認定看護師)
山中 源治(急性・重症患者看護専門看護師)
榊原 亮心(VAD 看護エキスパートナース)
水谷 美緒(慢性心不全看護認定看護師)
近藤 直子(急性・重症患者看護専門看護師)
鵜名山 峻一(慢性心不全看護認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 心臓の解剖整理(心臓の構造、冠動脈、刺激伝導系)
 - 2) 心拍出量を規定する因子(心収縮力、前負荷、後負荷、心拍数)
 - 3) 循環動態のフィジカルアセスメント
 - 4) 心不全について(心不全とは何か、心不全の症状、増悪時の対応)

【事前準備、持参物品、注意事項など】

筆記用具を持参ください

【評価方法、基準】

- ・受講後アンケートによる主観的評価で、70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする。

心臓デバイス挿入患者の看護

～ペースメーカー, ICD, CRT-D の疑問を解決～

【連絡先】 若林 留美 本院・循環器看護チーム
鵜名山 峻一 八千代医療センター

【一般目標】

ペースメーカー・ICD・CRTD(以下 心臓デバイス)を理解し、日々の看護に活かすことができる
(ICD:植込み型除細動器,CRTD:両室ペーシング機能付き植込み型除細動器)

【行動目標】

- 1) 心臓デバイスの機能や植込み後の身体的変化がわかる
- 2) 心臓デバイスの植込み前・中・後の看護がわかる
- 3) 心臓デバイス植込み後の心電図波形がわかる

【受講者】

- ・受講条件:デバイスに興味のある方、デバイス管理をおこなう部署の方
- ・該当するキャリアラダー:レベル I 以上

【研修形式】

- ・講義形式 ・Web オンデマンド配信(YouTube)

【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- ・公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間、場所:Web にて実施
- ・講師名:鵜名山 峻一(慢性心不全看護認定看護師)
若林 留美(慢性心不全看護認定看護師)
水谷 美緒(慢性心不全看護認定看護師)
山中 源治(急性・重症患者看護専門看護師)
榊原 亮心(VAD 看護エキスパートナース)
近藤 直子(急性・重症患者看護専門看護師/集中ケア認定看護師)
村田 宏美(クリティカルケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:心臓の構造と機能、ペースメーカー・ICD・CRT(D)の機能、
各デバイスの適応(疾患,心機能,不整脈)、デバイス植込み前・中・後の看護

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- 筆記用具をご準備ください

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

いつもの離床に心電図モニターをとりいれよう！ ～労作時のモニター変化から安全な活動量を考える～

【連絡先】 鵜名山 峻一 八千代医療センター

【一般目標】

安静時と労作時の循環動態の特徴を学ぶことができる
労作前後のモニター波形を比較しながら看護を行うことの大切さがわかる
労作時の心電図異常を知ることができる

【行動目標】

- 1) 正常な心電図波形と循環動態がわかる
- 2) 労作時の心電図波形と循環動態の変化がわかる
- 3) 労作時(身体負荷があるとき)に現れやすい心電図の異常がわかる
- 4) 過負荷にならないような看護介入を検討できる

【受講者】

- ・定員人数:制限なし
- ・受講条件:モニター心電図に興味がある方
- ・該当するキャリアラダー:レベル I 以上

【研修形式】

- ・講義形式 ・Web オンデマンド配信(YouTube)

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:令和4年9月1日～令和4年12月31日
- ・場所:Web
- ・講師名:鵜名山 峻一(慢性心不全看護認定看護師)
- ・具体的な学習項目:正常な心電図波形について、正常な循環動態について、活動時の心電図と循環動態について、活動時の異常所見(心電図波形)について事例をもとに看護介入を考える

【事前準備、持参物品、注意事項など】

インターネット環境にあるパソコンまたはスマートフォン
筆記用具(必要な方)

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする。

心臓リハビリの看護 ～身体所見の観察から日常生活支援～

【連絡先】 鵜名山 峻一 八千代医療センター

【一般目標】

- 心臓リハビリテーションの役割を学ぶことができる
- 心疾患患者の活動時の身体的変化と注意点を知ることができる
- 心疾患患者のセルフマネジメント支援について知ることができる

【行動目標】

- 1) 心臓リハビリの役割がわかる
- 2) 活動時の身体変化がわかる
- 3) リハビリ時の状態観察がわかる
- 4) 心疾患患者の生活支援がわかる

【受講者】

- ・定員人数:制限なし
- ・受講条件:心疾患患者の看護に興味がある方
- ・該当するキャリアラダー:レベル I 以上

【研修形式】

- ・Web・オンデマンド配信

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:令和4年7月1日～令和4年10月31日
- ・場所:Web
- ・講師名:鵜名山 峻一(慢性心不全看護認定看護師)
- ・具体的な学習項目:心臓リハビリの役割
活動時の身体機能
心臓リハビリ時の状態観察
心疾患患者の生活支援

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- インターネット環境にあるパソコンまたはスマートフォン
筆記用具(必要な方)

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする。

呼吸フィジカルアセスメント ～見えない病変部位を探る！！～

【連絡先】 古川 智美 本院・呼吸ケアの質向上プロジェクト

【一般目標】

呼吸のフィジカルアセスメントを学ぶことで、呼吸ケアを深めることができる

【行動目標】

- 1) 呼吸に関する解剖から具体的なフィジカルイグザミネーションの方法を理解できる
- 2) 実技を通して(リモートで具体的な方法を見て)、フィジカルアセスメントの方法を学ぶことができる

【受講者】

- ・定員人数:未定
- ・受講の条件:呼吸フィジカルアセスメントについての知識を深めたい方
- ・該当するキャリアラダーレベル:レベル(Ⅰ～Ⅳ)

【研修形式】

- ・講義形式 リモート形式(Zoom)事前動画視聴あり

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:令和●年●月●日(●) ●:●～●:●
- ・場所:未定
- ・講師:古川智美(集中ケア認定看護師)、加藤彩(慢性呼吸器疾患看護認定看護師)、竹添麻貴(小児救急看護認定看護師)、外山夏子(救急看護認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 講義:呼吸のフィジカルイグザミネーションの方法(問診・視診・聴診・触診・打診)を復習する
 - 呼吸音を聴き、副雑音の違いを学ぶ
 - フィジカルアセスメントの方法を学ぶ

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に、呼吸フィジカルアセスメントの動画を視聴してください

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートの主観的評価により受講生 70%以上が「理解できた」・「できた」と評価した場合、達成とする

呼吸のフィジカルアセスメント【血液ガス分析の活用】

【連絡先】 近藤直子

【一般目標】

血液ガス分析データを用いた、ガス交換について理解を深め状態のアセスメントに活用する方法を知る事が出来る

【行動目標】

- 1) 血液ガスデータの検査項目について理解できる
- 2) 血液ガス分圧と酸素飽和度の違い、使い分けについて理解できる
- 3) ガス交換の状態を血液ガスデータを用いてアセスメントする方法を理解できる

【受講者】

- ・定員人数： なし
- ・受講条件： なし
- ・該当するキャリアラダー： レベルⅡ以上

【研修形式】

- ・ You tube による動画配信

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間： 令和4年6月～
- ・講師名： 近藤直子(急性・重症患者看護専門看護師/集中ケア認定看護師/EN)
- ・具体的な学習項目： 血液ガスで重要な4項目
血液ガスによる呼吸の評価
ガス交換とは
呼吸不全は肺が悪いとは限らない
呼吸の3つの役割 など

【事前準備、持参物品、注意事項など】

- 筆記用具 電卓(スマホの電卓機能も可)

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする。

血液ガス分析を評価する(基礎編)

【連絡先】 小林 敬子 足立・呼吸ケア看護領域

【一般目標】

酸素化能の評価・酸塩基平衡の基礎について学ぶことができる

【行動目標】

- 1) 血液ガス・酸塩基平衡の基礎が理解できる
- 2) 肺の酸素化能、酸素化障害について理解できる
- 3) 酸塩基平衡障害について理解できる
- 4) 酸塩基平衡の診断について学ぶことができる

【受講者】

- ・定員人数:10名
- ・受講の条件:血液ガス分析評価の基礎を学びたい方
- ・該当するキャリアラダー:レベル I 以上

【研修形式】

- ・講義、演習

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:①10月詳細未定 ②10月詳細未定
- ・場所:未定
- ・講師名:小林敬子(集中ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 講義
 - ・血液ガスの基礎について
 - ・酸塩基平衡の基礎(pH・酸・塩基)について
 - ・肺の酸素化能や酸素分圧・酸素飽和度・酸素含量・酸素運搬能について
 - ・酸塩基平衡障害について
 - ・酸塩基平衡の診断について
 - 2) 演習
 - ・酸塩基平衡診断の演習問題

【事前準備、持参物品、注意事項など】

電卓

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする

血液ガス分析を評価する(応用編)

【連絡先】 小林 敬子 足立・呼吸ケア看護領域

【一般目標】

酸素化能の評価・酸塩基平衡について学ぶことができる

【行動目標】

- 1) 酸素化能の評価ができる
- 2) pH・酸・塩基について理解できる
- 3) 酸塩基平衡の診断について学ぶことができる
- 4) 酸塩基平衡障害を起こす病態について学ぶことができる
- 5) 酸塩基平衡障害の治療について学ぶ事ができる

【受講者】

- ・定員人数:各 10 名
- ・受講の条件:血液ガス分析の評価に対し理解を深めたい方
- ・該当するキャリアラダー:レベルⅡ以上

【研修形式】

- ・講義、演習

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:①10～11月詳細未定 ②11月詳細未定
- ・場所:未定
- ・講師名:小林敬子(集中ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 講義
 - ・動脈血酸素分圧の評価・肺の酸素化能の評価について
 - ・酸塩基平衡の基礎(pH・酸・塩基)について
 - ・酸塩基平衡診断法・酸塩基平衡の代償について
 - ・酸塩基平衡障害を起こす病態について
 - ・酸塩基平衡障害の治療について
 - 2) 演習
 - ・酸塩基平衡診断の演習問題

【事前準備、持参物品、注意事項など】

電卓

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

NPPV 管理

【連絡先】 小林 敬子 足立・呼吸ケア看護領域

【一般目標】

非侵襲的陽圧換気量法(NPPV)装着中の管理や看護ケアを身につけることができる

【行動目標】

- 1) NPPV 適応患者について理解できる
- 2) NPPV で使われる換気モードが理解できる
- 3) 機器の設定画面を理解できる
- 4) マスクフィッティングができる
- 5) NPPV 装着中の観察・看護ケアが実践できる
- 6) アラームの対処ができる

【受講者】

- ・定員人数:各 6 名
- ・受講の条件:NPPV 管理に携わる方
- ・該当するキャリアラダー:レベル I 以上

【研修形式】

- ・講義と演習

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: ①11～12 月詳細未定 ②11～12 月詳細未定 ③12 月詳細未定
- ・場所: 未定
- ・講師名:小林敬子 (集中ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 講義
 - ・病態生理を含めた NPPV 適応疾患について
 - ・換気モードや機器の設定について
 - ・マスクフィッティングについて
 - ・NPPV 装着中の観察、看護ケア、アラームへの対処方法について
 - 2) 演習
 - ・マスクフィッティングとリークへの対処法

【事前準備、持参物品、注意事項など】

マスクフィッティングを行うので、化粧など注意してください。

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

人工呼吸器装着中の患者ケア ～初めてケアに当たる方を大応援～

【連絡先】 近藤直子

【一般目標】

人工呼吸器の基礎的知識を理解し、人工呼吸器装着患者の看護を学び、看護を安全に実施する方法を知ることが出来る

【行動目標】

- 1) 人工呼吸器の目的と基本的なモード・初期設定について理解できる
- 2) 人工呼吸におけるアラームの種類と対応について理解できる
- 3) 人工呼吸器装着患者の全人的苦痛と看護について理解できる
- 4) 人工呼吸器装着患者の看護ケア(体位変換・吸引・口腔ケア) について理解できる

【受講者】

- ・受講条件: なし
- ・該当するキャリアラダー: レベル I 以上

【研修形式】

- ・YouTube による動画配信

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: 令和4年6月ごろ
- ・講師名: 近藤直子
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 人工呼吸器の目的と基本的なモード・起動の方法と初期設定
 - 2) ベッド周りの準備と安全対策
 - 3) 人工呼吸におけるアラームの種類と対応
 - 4) 人工呼吸器装着患者の全人的苦痛と看護
 - 5) 人工呼吸器装着患者の看護ケア(体位変換・吸引・口腔ケア)
 - 6) 気管切開患者の看護
 - 7) 換気モードと特徴

【事前準備、持参物品、注意事項など】

筆記用具

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

入退院支援～はじめの一步～(本院のみ)

【連絡先】石井 奈三 本院・入退院支援室

【一般目標】

退院後の生活を見据えて、生活者としての患者・家族を支えるための視点や対話力を養う

【行動目標】

- 1) 退院後の療養生活をイメージすることができる
- 2) 患者の病状、入院前の生活の様子、住宅環境、家族構成や家族関係、社会福祉サービスについて情報収集することができる
- 3) 治療上・生活上の課題を整理し、退院困難のアセスメントができる
- 4) 研修後、現場での困りについての解決策をみつけることができる

【受講者】

- ・定員人数:30名(最少催行人数 10名)
- ・受講の条件:入退院支援に関心のある看護師であれば誰でも参加可能
- ・該当するクリニカルラダー:全てのレベルにおいて参加可能

【研修形式】

対面による講義、ロールプレイ、事例検討など

【研修スケジュール】

- ・開催日時:
 - 1 回目(講義、ロールプレイ、事例検討等):6月(未定) 10:00～16:00、場所未定
 - 2 回目(フォローアップ):11月(未定) 17:00～18:00、場所未定
- ・講師:石井 奈三(在宅看護専門看護師)
内田 邦子(慢性疾患看護専門看護師)
藤井 淳子(家族支援専門看護師)
- ・具体的な学習項目:入退院支援に必要な情報収集とアセスメント、患者・家族との対話のコツ、治療上・生活上の課題整理、事例展開、入退院支援における病棟看護師の役割

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に、令和2年度に病棟に配布している「入退院支援リンクナース用DVD」を視聴する

【評価方法、基準】

Google フォームでのアンケートによる主観的評価で受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

家族看護を学ぼう ～基礎編～（本院のみ）

【連絡先】 藤井淳子 本院・家族看護領域

【一般目標】

「家族看護」の基本的な考え方を学び、日ごろ感じる対応が難しいと感じる家族ケアの糸口がみつかる

【行動目標】

- 1) 家族看護の基本的な考え方がわかる
- 2) 家族看護を実践していくために必要となる理論を理解する
- 3) 家族看護モデルを活用し、家族看護実践方法のイメージができる

【受講者】

- ・定員人数: 15 名まで
- ・受講条件: 家族看護に関心をもつ者
- ・該当するキャリアラダー: I レベル以上

【研修形式】

- ・講義形式

【研修スケジュール】

- ・開催日時、時間: 令和 4 年 7 月・未定 10 時～16 時（1 日研修）
- ・場所: 未定
- ・講師名: 藤井 淳子(家族支援専門看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 対応の難しい家族とは
 - 2) 家族システム論から「家族の見方」を学びます
 - 3) 「看護師と家族の関係 10 パターン」を知ろう
 - 4) 事例を通して、家族看護の実践をイメージしよう

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前準備なし

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

新生児のフィジカルアセスメント① ～正常新生児を中心に～

【連絡先】 篠田麻里 足立・新生児看護領域

【一般目標】

正常新生児のバイタルサインの正常値から、異常の早期発見ができ、看護に繋げることが出来る

【行動目標】

1) 正常新生児を理解し、異常が分かることで看護に繋げることが出来る

【受講者】

- ・定員人数: 上限なし
- ・受講条件: どなたでも
- ・該当するキャリアラダー: レベル I ～ II

【研修形式】

- ・講義、グループワーク

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: 2022年5月頃 時間未定
- ・場所: 未定
- ・講師名: 篠田麻里 (新生児集中ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - ①新生児の診察法
 - ②新生児に特徴な所見
 - ③NICU 入院対象児の病態と看護(新生児黄疸・新生児一過性多呼吸・初期嘔吐等)
 - ④症例検討

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前学習や事前資料は特になし

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする。

新生児のフィジカルアセスメント② ～早産・低出生体重児を中心に～

【連絡先】 篠田麻里 足立・新生児看護領域

【一般目標】

早産・低出生体重児のバイタルサインの正常値から管理、異常の早期発見ができる

【行動目標】

1) 早産・低出生体重児とはどういう状態であるかが分かり、看護を考えることができる

【受講者】

- ・定員人数: 上限なし
- ・受講条件: どなたでも
- ・該当するキャリアラダー: レベルⅠ～Ⅲ

【研修形式】

- ・講義、グループワーク

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間: 調整中
- ・場所: 未定
- ・講師名: 篠田麻里 (新生児集中ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - ①早産児とは、何が未熟なのか? 胎児・新生児の発育・発達について
 - ②未熟な状況を理解したうえでの看護とは? 私たち看護師が出来ることとは?
 - ③症例検討

【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前学習や事前資料は特になし

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする。

認知症高齢者とのコミュニケーションと家族へのケア ～視聴覚機能に視点をあてた環境づくり～

【連絡先】 三村 千弦 本院・老年看護チーム

【一般目標】

視聴覚機能における加齢変化と認知症の中核症状の理解を通して、認知症高齢者とのコミュニケーションにおける必要な支援や環境調整、適切なかかわりができることを目指す

【行動目標】

- 1) 視聴覚機能における加齢変化と認知症の中核症状を理解する
- 2) 認知症高齢者とのコミュニケーションに適した環境づくりがわかる
- 3) 認知症高齢者の家族介護の現状やシステムを知り、家族支援について理解する

【受講者】

- ・定員人数:未定
- ・受講条件:認知症ケアに関心がある方
- ・該当するキャリアラダー:レベル I 以上

【研修形式】

- ・Youtube を用いた講義、演習

【本学勤務者以外への YouTube 公開】

公開なし

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:2022 年 8 月頃
- ・場所:Youtube
- ・講師名:三村 千弦(老人看護専門看護師)
萩原 慶子(老人看護専門看護師)
- ・具体的な学習項目:
 - 1) 視聴覚機能の加齢変化と認知症の中核症状について理解する
 - 2) 認知症高齢者とのコミュニケーションに適した環境づくりやかかわりについて理解する
 - 3) 家族介護の現状やそれを支えるシステムの紹介、家族支援のあり方を、事例を通して理解する

【事前準備、持参物品、注意事項など】

筆記用具

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする。

知っておきたい HIV/AIDS の基礎知識

【連絡先】 平山 江美 本院・HIV/AIDS 看護領域

【一般目標】

看護に必要な HIV/AIDS の基礎知識を学ぶ

【行動目標】

- 1) HIV 感染症の動向を知ることができる
- 2) HIV/AIDS の病態を理解できる
- 3) HIV 感染症の治療を知ることができる
- 4) HIV 患者に必要な看護が理解できる
- 5) HIV 患者が利用できる社会資源を知ることができる

【受講者】

- ・定員人数：10 名
- ・受講の条件：HIV/AIDS に興味・関心がある方
HIV/AIDS 患者の看護に携わったことがある方
- ・該当するクリニカルラダー：全てのレベルにおいて参加可能

【研修形式】

- ・対面または Zoom

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間：10 月頃 17 時 00 分～18 時 30 分
- ・場所：未定
- ・講師名：平山 江美(HIV/AIDS 看護エキスパートナース)
- ・具体的な学習項目：
HIV 感染症の病態と治療、患者の特徴を踏まえた看護の基本について学習する

【事前準備、持参物品、注意事項など】

筆記用具

【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする

クリティカルケア看護 ～チャレンジ ICRN・ICRN-K～(院内のみ)～

【連絡先】 工藤 順子 足立・クリティカルケア看護領域

【一般目標】

集中治療領域の標準的な看護を学び、日々の実践につなげるとともに、標準的な看護実践力のエビデンスとして集中治療認証看護師を目指し、集中治療体制の充実に積極的に参加できる

【行動目標】

- 1) クリティカルケア看護の特徴と看護ケアを学ぶ
- 2) 侵襲による生体反応と看護ケアを学ぶ
- 3) 呼吸障害の病態と看護ケアを学ぶ
- 4) 循環障害の病態と看護ケアを学ぶ
- 5) 急性腎障害の病態と看護を学ぶ
- 6) 危機状態にある患者・家族の特徴と看護ケアを学ぶ

【受講者】

- ・定員人数:10名
- ・受講の条件:基準を満たす治療室*で重症患者**の看護を行った経験が常勤換算で3年間以上または基準を満たす治療室*勤務経験から5年以内
- ・該当する臨床ラダー:Ⅲ以上
 - *基準を満たす治療室ー特定集中治療室管理料、救命救急入院料、小児特定集中治療室管理料を算定
 - **気管挿管中の人工呼吸管理下患者、かつ動脈ラインの管理を要する看護を日常的に実施している

【研修形式】

- ・講義、演習

【研修スケジュール】

- ・開催日時:7月～11月頃、月1回程度 詳細未定
- ・場所:未定
- ・講師名:工藤 順子(急性・重症患者看護専門看護師)
鈴木 嵩(診療看護師)
小林 敬子(集中ケア認定看護師)
斎藤 静香(救急看護認定看護師)

【持参物品、注意事項】

- ・筆記用具
- ・テーマ毎にお申し込みください

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする
- ・受講者の10%がICRNまたはICRN-Kを受験手続を行う

糖尿病患者さんの捉え方

【連絡先】 田中 景子 糖尿病看護認定看護師

【一般目標】

糖尿病を持ちながら生活する人とはどのような人なのか、また、知り得た情報をどのようにアセスメントし、支援に活かしていけばいいかを学びます。特に糖尿病患者さんへの介入に困っている人必見です！

【行動目標】

- ① 糖尿病患者の情報収集の項目を知ることが出来る
- ② 知り得た情報から対象をどのように捉えたらいいかを学ぶことが出来る
- ③ 糖尿病患者さんを一人の生活者として捉えるためのポイントを学ぶことが出来る
- ④ 糖尿病患者さんへの支援・介入する態度を知ることが出来る

【受講者】

定員人数：なし

受講の条件：糖尿病患者さんに関わることがある看護スタッフ

該当するクリニカルラダー：Ⅱ以上

【研修方式】

オンデマンド web 配信(YouTube)

【研修スケジュール】

令和4年5月頃～

講師名：田中 景子(糖尿病看護認定看護師)

具体的な学習項目：情報収集、アセスメント、問題点の抽出、支援・介入方法について

【事前準備、持参物品、注意事項など】

特になし

【評価方法、基準】

講義終了後、アンケート調査

受講者の7割以上が「理解した」「業務に活用できる」と評価した場合に達成とする

脳卒中患者のケアのポイント

【連絡先】 佐藤清美 八千代・脳卒中看護領域

【一般目標】

脳卒中による半身麻痺及び意識障害を呈する患者へ回復支援と合併症予防を中心としたケアの基本がわかる

【行動目標】

- 1) 講義を通して急性期脳卒中における重篤化回避のための看護のポイントがわかる
- 2) 講義を通して起こりうる急性期合併症を知る
- 3) 合併症を予防するための看護について知る

【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講条件:なし
- ・該当するキャリアラダー:レベルⅠ～Ⅲ

【研修形式】

- ・You Tube 形式

【本学勤務者以外への You Tube 公開】

公開あり

【研修スケジュール】

- ・開催日時、曜日、時間:令和4年6月頃
- ・場所: You Tube のため設定なし
- ・講師名: 佐藤清美
- ・具体的な学習項目: 脳の機能とはたらき 脳卒中による症状 急性期の観察項目 急性期からできる回復支援のための看護介入 脳卒中の急性期合併症とその予防方法

【事前準備、持参物品、注意事項など】

特になし

【評価方法、基準】

- ・自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者70%以上が評点3以上と評価した場合、達成とする。

看護専門領域スキルアップ研修参加申込書

記号-番号:()

研修名:() 開催日:()

師長名:()

部署名:()

連絡先:()

職員番号	参加者氏名	役職名	ラダーレベル	トータル 経験年数

※空欄をご記入いただき、受付締切までに下記事務局までメール添付にてお送りください。

FAXのお申込みでも結構です。

**1週間経過しても事務局から返信がない場合は、送受信エラーの可能性もございますので
 お手数ですが、確認のため事務局までご連絡をお願い致します。**

東京女子医科大学 女性医療人キャリア形成センター
 看護職キャリア開発支援部門
 e-mail: cdc.bm@twmu.ac.jp
 T E L: 03-3353-8112 内線: 30165,30166
 F A X: 03-3353-6793

<事務局使用欄>

参加申し込みを受け付けました

受付印

※追加申込、変更、キャンセル等の連絡は、受付締切前は事務局まで、受付締切後は直接研修担当者まで
 ご連絡ください。

※研修会場が変更になったり、申込多数により締切日前に受付を終了する場合があります。また、要綱作成時に
 会場や日時が未定の研修もございますので、必ず事前にホームページで確認の上、研修に参加してください。
 最新情報の確認方法は、実施要綱の巻頭に掲載されています。

【研修会場】

スキルスラボ I	スキルスラボ II	西病棟A1・A2	西病棟A3(脳)	中央手術室		
第一病棟①	第一病棟③	第一病棟④	第一病棟⑤			

